

第5次御宿町総合計画策定のための 住民アンケート調査結果報告書

令和4年9月

御宿町

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査概要	1
3. 報告書の見方	1
第2章 調査結果	2
1. あなたご自身のことについて	2
2. 御宿町の住み心地や定住意向について	5
3. 御宿町のまちづくりへの満足度、今後の重要度について	13
4. 御宿町の将来像や今後のまちづくりについて	21
5. 御宿町の将来像や今後のまちづくりについて	24
6. 定住促進や子育て支援による人口減少抑制策について	26
7. これからのまちづくりについて	32
8. 日常生活での公共交通について	36
9. 新型コロナウイルス感染症の影響などについて	40

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

令和5年度からの中長期のまちづくりの指針となる「第5次御宿町総合計画」を策定するにあたり、御宿町全体の姿に対する住民の意向を計画に反映するため、住民を対象にアンケート調査を実施しました。

2. 調査概要

調査地域：御宿町全域

調査対象者：御宿町内に在住する18歳以上の住民1,200人

(年齢及び地域別の人口構成に配慮したうえで無作為抽出)

調査方法：郵送配布・郵送回収による郵便調査方法

実施期間：令和4年5月～6月

回収結果：配布件数：1,200件、回収件数：511件、回収率：42.6%

3. 報告書の見方

- 回答結果の割合(「%」)は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- 地域別の集計については、問3の住んでいる地区で回答いただいた選択肢を以下の項目で分類しています。

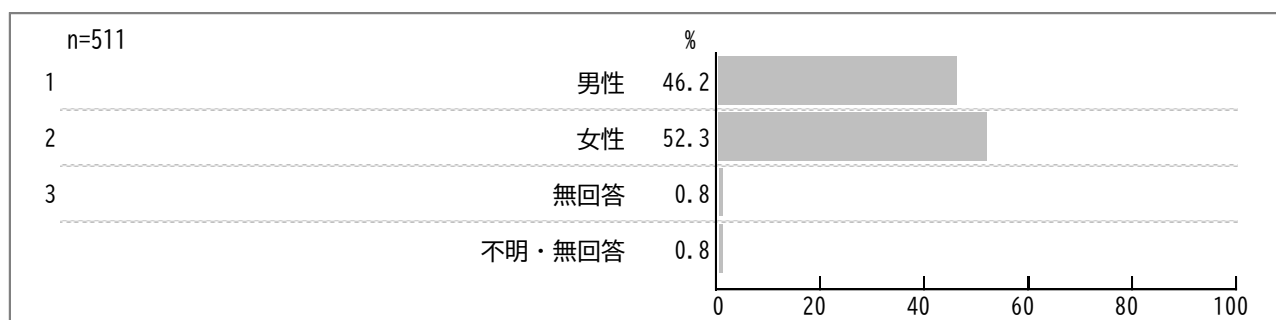
南東部	須賀・浜・久保・新町・六軒町・岩和田
北西部	高山田・実谷・七本・上布施
御宿台	御宿台

第2章 調査結果

1. あなたご自身のことについて

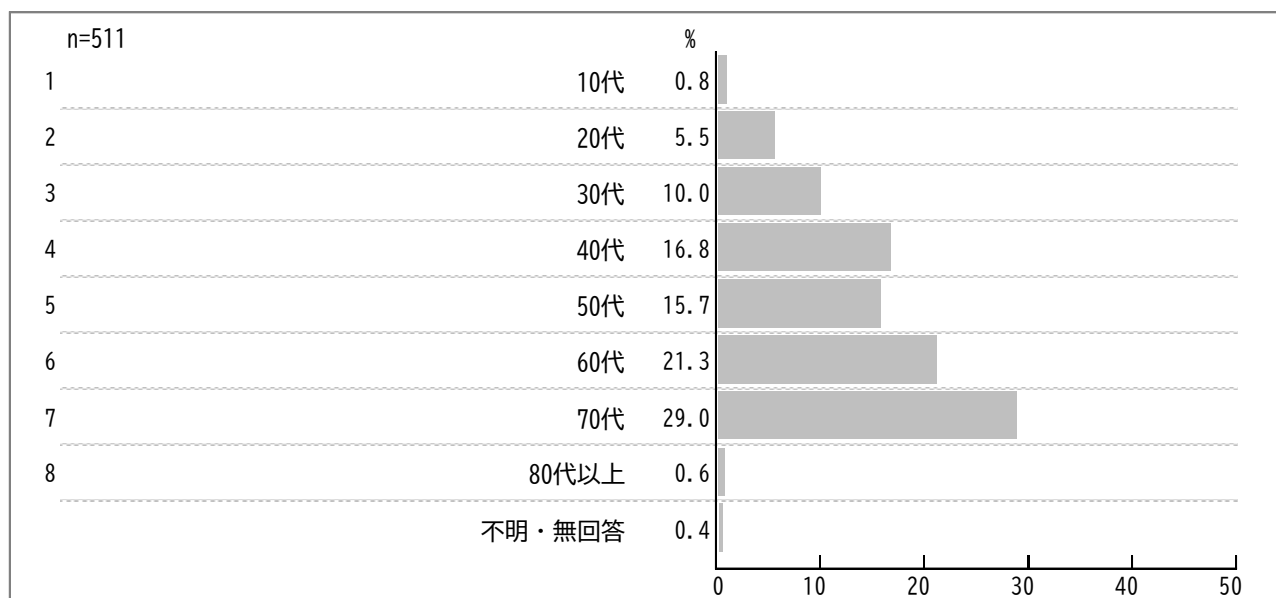
問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

●性別については、「女性」が52.3%で、「男性」の46.2%を上回っています。



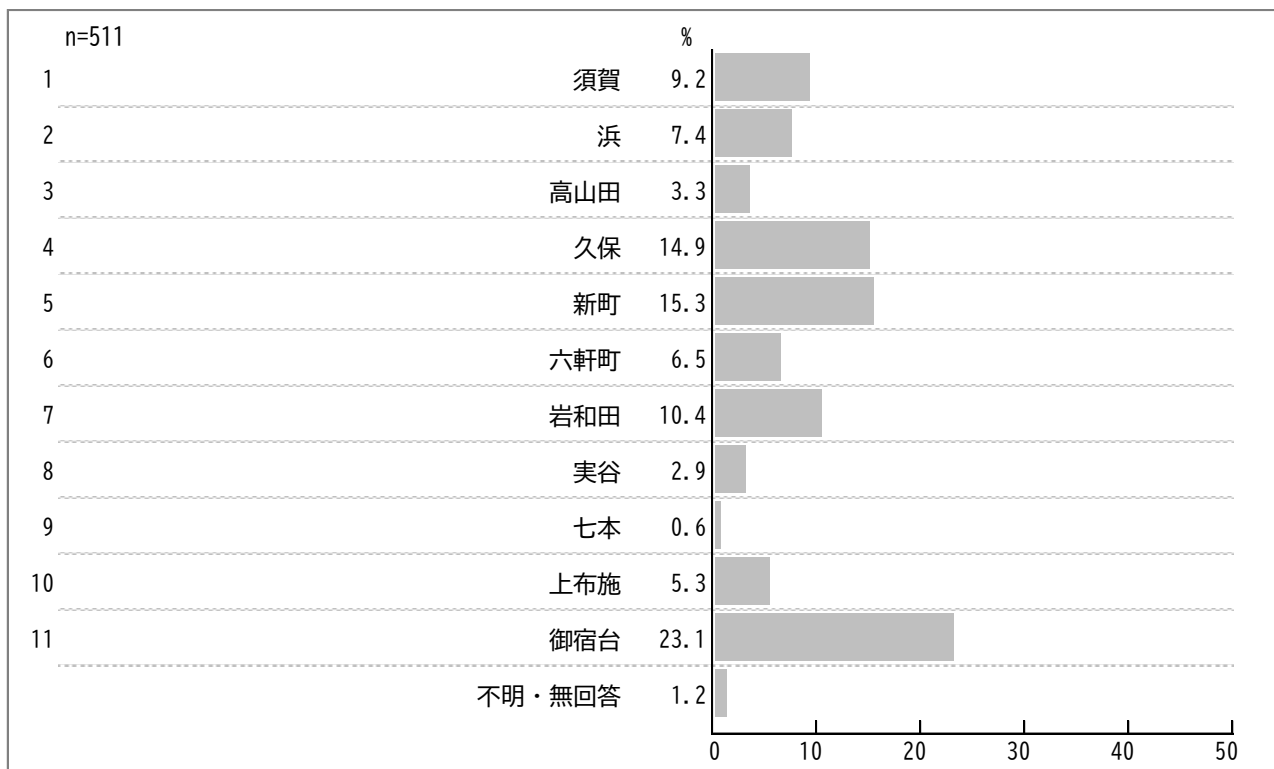
問2 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

●年齢については、「70代」が29.0%で最も高く、次いで「60代」が21.3%、「40代」が16.8%となっています。



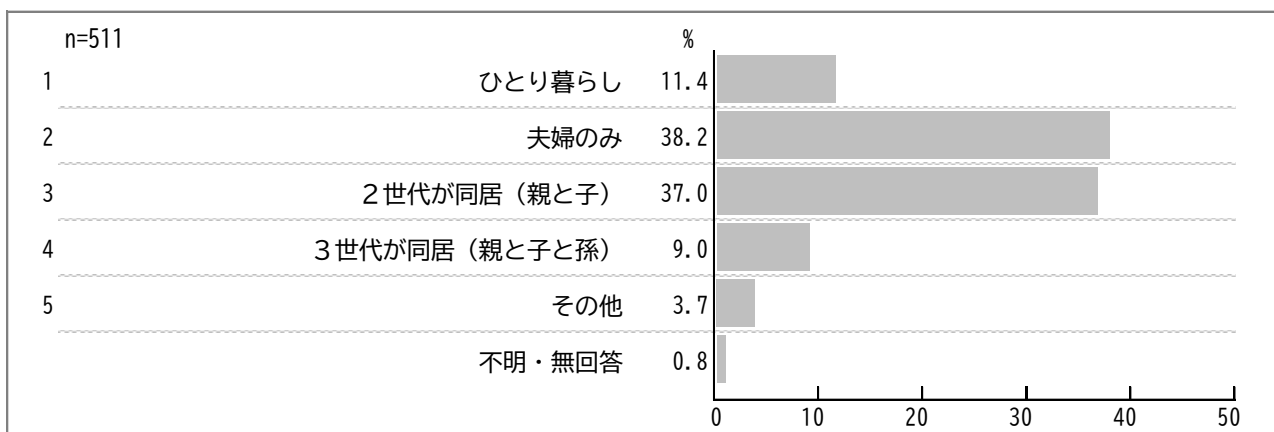
問3 あなたが住んでいる地区をお答えください。(1つに○)

- 居住地区については、「御宿台」が23.1%で最も高く、次いで「新町」が15.3%、「久保」が14.9%となっています。



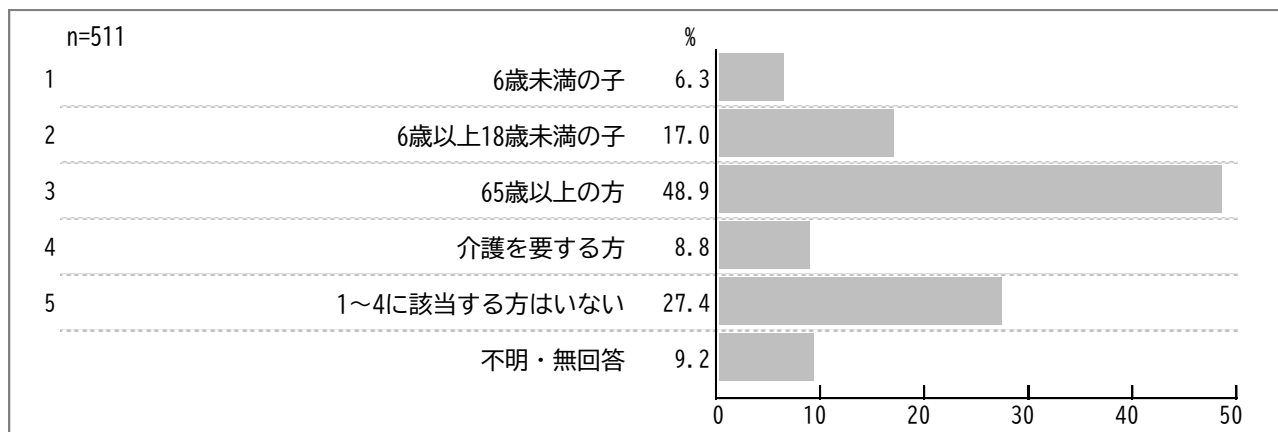
問4 あなたの家族（同居者）構成をお答えください。(1つに○)

- 家族構成については、「夫婦のみ」が38.2%で最も高く、次いで「2世代が同居（親と子）」が37.0%、「ひとり暮らし」が11.4%となっています。



問 5 あなたの家族（一緒に暮らしている方、あなた自身も含む）に次の方は含まれていますか。（あてはまるものすべてに○）

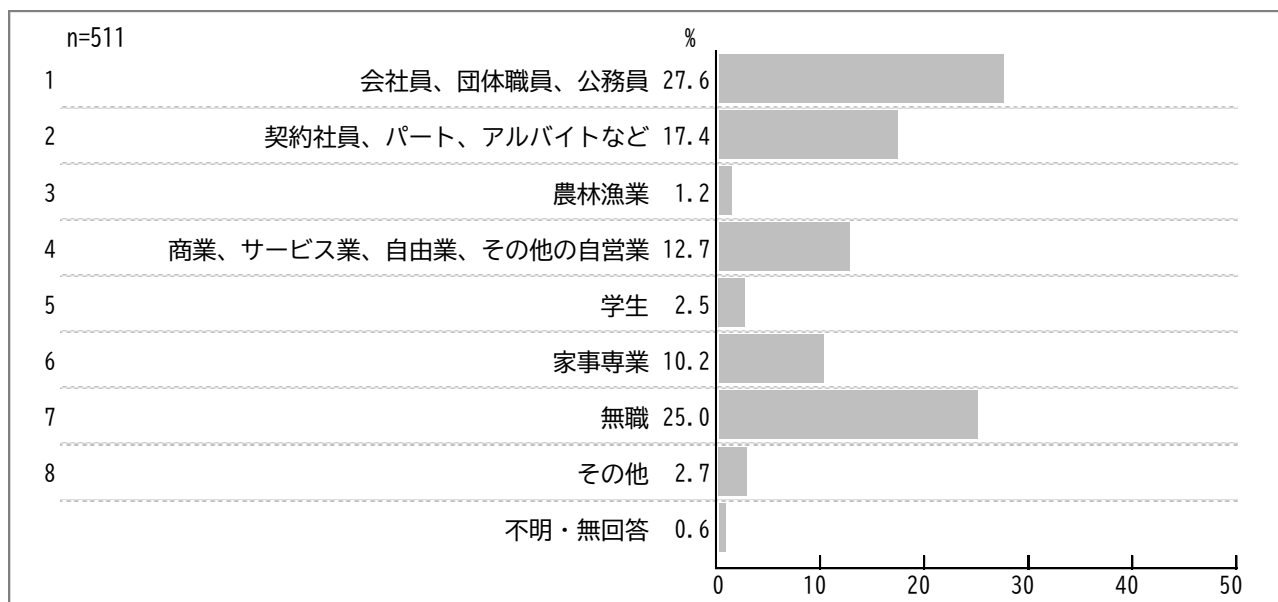
- 同居者については、「65歳以上の方」が48.9%で最も高く、次いで「1～4に該当する方はいない」が27.4%、「6歳以上18歳未満の子」が17.0%となっています。



問 6 あなたの主な職業をお答えください。（1つに○）

※育児や介護、病気などで一時的に休業中の場合は、現在働いているものとして回答してください。

- 職業については、「会社員、団体職員、公務員」が27.6%で最も高く、次いで「無職」が25.0%、「契約社員、パート、アルバイトなど」が17.4%となっています。



2. 御宿町の住み心地や定住意向について

問7 あなたにとって、御宿町の住み心地はいかがですか。(1つに○)

●御宿町の住み心地については、

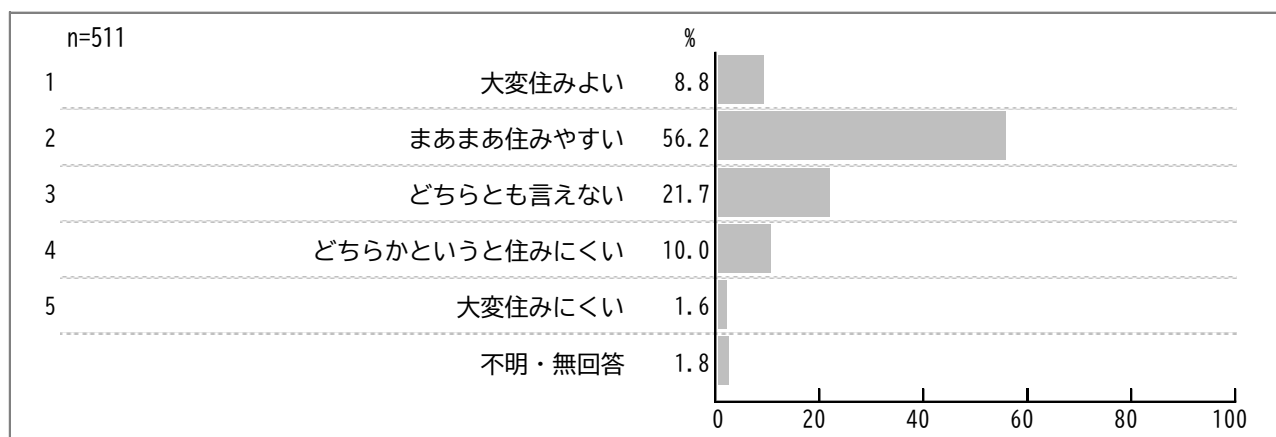
「まあまあ住みやすい」が56.2%で最も高く、次いで「どちらとも言えない」が21.7%、「どちらかというと住みにくい」が10.0%となっています。

●年代別にみると、

「大変住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた『住みよい』は、10・20代、60代、70代で7割弱と他の年代に比べて高くなっています。

また、「どちらかというと住みにくい」と「大変住みにくい」を合わせた『住みにくい』は、30代・50代で1割半ばと他の年代に比べて高くなっています。

●地域別にみると、概ね同様の傾向となっています。



クロス集計 (単位: % ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
大変住みよい	8.8	3.1	7.8	11.6	11.3	9.2	7.3	8.9	3.2	11.9
まあまあ住みやすい	56.2	65.6	52.9	46.5	50.0	60.6	61.6	56.0	59.7	55.1
どちらとも言えない	21.7	18.8	21.6	32.6	21.3	16.5	19.9	21.8	21.0	21.2
どちらかという と住みにくい	10.0	12.5	15.7	9.3	12.5	8.3	7.9	9.8	12.9	9.3
大変住みにくい	1.6	-	2.0	-	2.5	4.6	-	1.8	1.6	0.8
不明・無回答	1.8	-	-	-	2.5	0.9	3.3	1.5	1.6	1.7

問8 あなたは、今後も御宿町で住み続けたいですか。(1つに○)

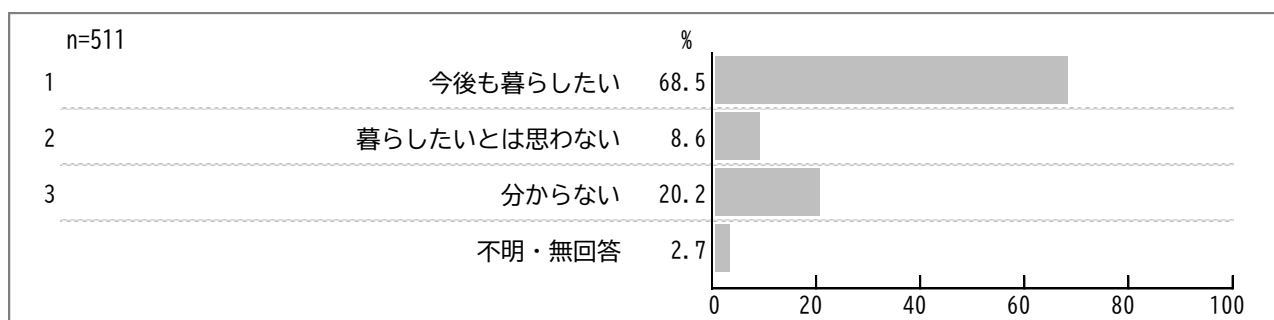
●御宿町への居留意向については、

「今後も暮らしたい」が68.5%で最も高く、次いで「分からない」が20.2%、「暮らしたいとは思わない」が8.6%となっています。

●年代別にみると、

「今後も暮らしたい」は60代、70代で7割以上と他の年代に比べて高くなっている一方で、10・20代で約3割と他の年代に比べて低くなっています。

●地域別にみると、「今後も暮らしたい」は御宿台で7割以上と他の地域に比べて高くなっています。



クロス集計 (単位: % ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
今後も暮らしたい	68.5	31.3	66.7	64.0	62.5	75.2	78.1	66.5	69.4	73.7
暮らしたいとは思わない	8.6	25.0	9.8	9.3	13.8	6.4	3.3	10.2	6.5	5.9
分からない	20.2	40.6	23.5	24.4	22.5	16.5	13.9	21.2	24.2	15.3
不明・無回答	2.7	3.1	-	2.3	1.3	1.8	4.6	2.2	-	5.1

問 8 で「1. 今後も暮らしたい」と答えた方

問 9-1 あなたが住み続けたいと思う理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

●住み続けたいと思う理由については、

「家や土地を持っているから」が69.1%で最も高く、次いで「水や緑などの自然環境が良いから」が54.0%、「住み慣れていて愛着があるから」が50.3%となっています。

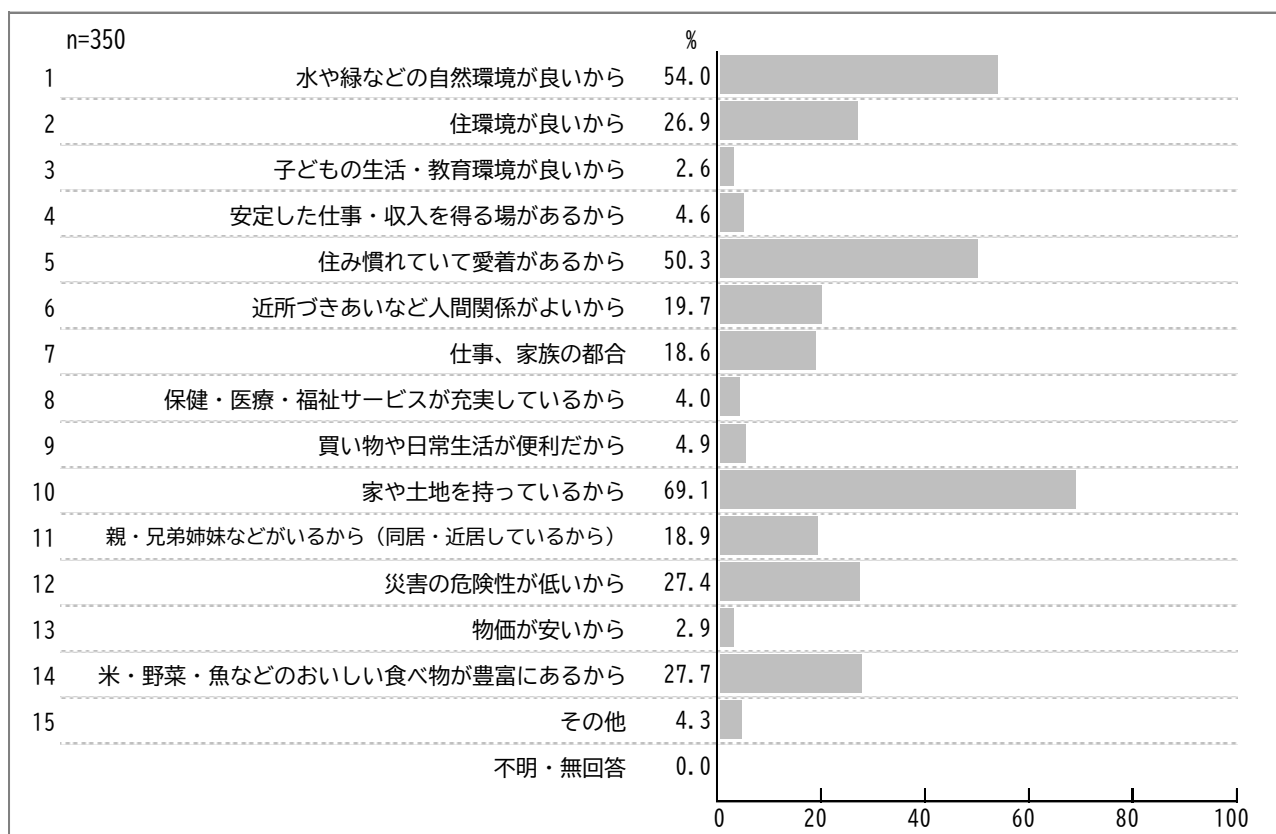
●年代別にみると、

10・20代では「水や緑などの自然環境が良いから」「住み慣れていて愛着があるから」が、それ以外の年代では「家や土地を持っているから」が最も高くなっています。

また、30代、40代では「仕事、家族の都合」が3割台と他の年代に比べて高くなっています。

●地域別にみると、

御宿台では「住み慣れていて愛着があるから」が2割半ば、「仕事、家族の都合」が約1割と他の地域に比べて低い一方で、「水や緑などの自然環境が良いから」「住環境が良いから」「災害の危険性が低いから」では、他の地域に比べて10ポイント以上高くなっています。



クロス集計 (単位：％ ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	350	10	34	55	50	82	118	216	43	87
水や緑などの自然環境が良いから	54.0	70.0	38.2	61.8	60.0	54.9	50.8	50.0	46.5	67.8
住環境が良いから	26.9	30.0	26.5	20.0	28.0	23.2	32.2	19.0	7.0	56.3
子どもの生活・教育環境が良いから	2.6	10.0	2.9	5.5	-	2.4	1.7	2.8	-	3.4
安定した仕事・収入を得る場があるから	4.6	-	2.9	10.9	8.0	2.4	2.5	5.1	7.0	2.3
住み慣れていて愛着があるから	50.3	70.0	50.0	50.9	52.0	56.1	44.1	59.7	53.5	25.3
近所づきあいなど人間関係がよいから	19.7	10.0	8.8	14.5	18.0	26.8	22.0	18.1	20.9	23.0
仕事、家族の都合	18.6	20.0	38.2	36.4	20.0	19.5	3.4	21.8	20.9	10.3
保健・医療・福祉サービスが充実しているから	4.0	-	2.9	-	4.0	4.9	5.9	4.2	-	5.7
買い物や日常生活が便利だから	4.9	10.0	8.8	3.6	-	3.7	6.8	5.6	4.7	3.4
家や土地を持っているから	69.1	50.0	64.7	72.7	60.0	75.6	69.5	68.5	72.1	67.8
親・兄弟姉妹などがあるから (同居・近居しているから)	18.9	20.0	44.1	27.3	26.0	12.2	9.3	20.8	14.0	16.1
災害の危険性が低いから	27.4	-	14.7	16.4	20.0	26.8	42.4	13.9	30.2	58.6
物価が安いから	2.9	-	5.9	3.6	8.0	1.2	0.8	2.3	-	4.6
米・野菜・魚などのおいしい食べ物があるから	27.7	30.0	26.5	29.1	26.0	25.6	29.7	22.7	30.2	36.8
その他	4.3	-	2.9	3.6	2.0	4.9	5.9	2.8	9.3	5.7
不明・無回答	1.8	-	-	-	2.5	0.9	3.4	1.5	1.6	1.7

問8で「2. 暮らしたいとは思わない」と答えた方

問9-2 あなたが住み続けたくないと思う理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

●住み続けたくないと思う理由については、

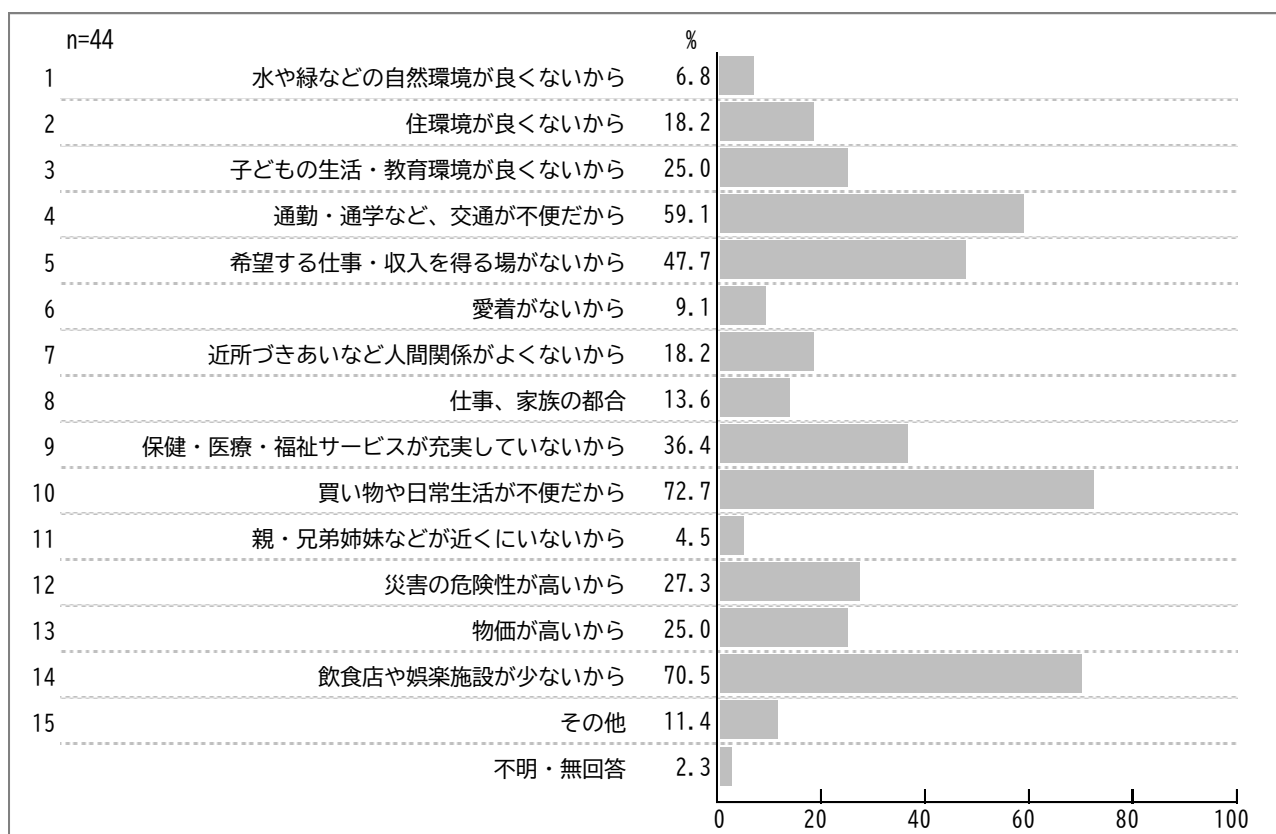
「買い物や日常生活が不便だから」が72.7%で最も高く、次いで「飲食店や娯楽施設が少ないから」が70.5%、「通勤・通学など、交通が不便だから」が59.1%となっています。

●年代別にみると、

10・20代では「通勤・通学など、交通が不便だから」が、40代では「買い物や日常生活が不便だから」「飲食店や娯楽施設が少ないから」が、50代では「飲食店や娯楽施設が少ないから」が、60代では「近所づきあいなど人間関係がよくないから」「物価が高いから」が、それ以外の年代では「買い物や日常生活が不便だから」が最も高くなっています。

●地域別にみると、

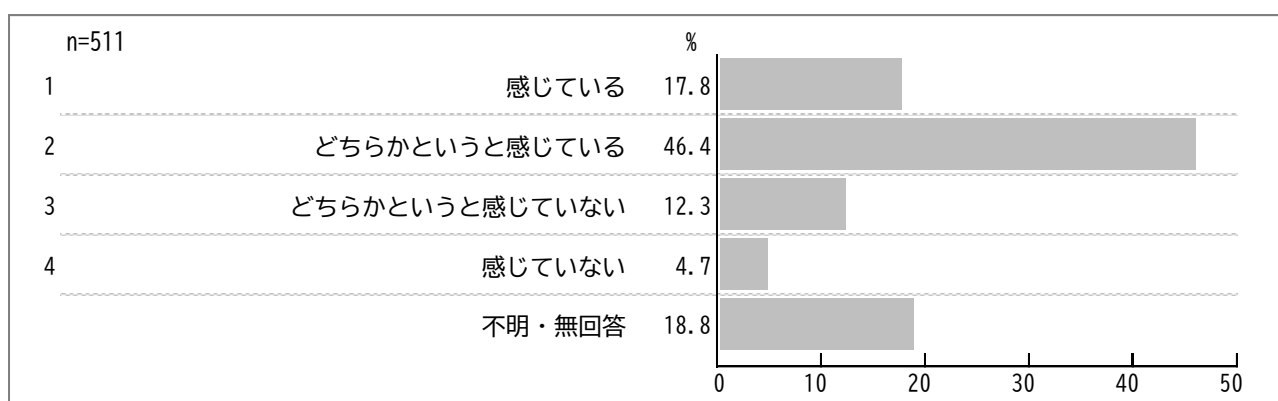
南東部では「飲食店や娯楽施設が少ないから」が、北西部では「買い物や日常生活が不便だから」「飲食店や娯楽施設が少ないから」が、御宿台では「買い物や日常生活が不便だから」が最も高くなっています。



クロス集計 (単位：％ ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	44	8	5	8	11	7	5	33	4	7
水や緑などの自然環境が良くないから	6.8	-	-	-	18.2	14.3	-	9.1	-	-
住環境が良くないから	18.2	12.5	40.0	12.5	27.3	14.3	-	21.2	-	14.3
子どもの生活・教育環境が良くないから	25.0	12.5	60.0	37.5	27.3	-	20.0	24.2	-	42.9
通勤・通学など、交通が不便だから	59.1	100.0	80.0	75.0	54.5	14.3	20.0	60.6	75.0	42.9
希望する仕事・収入を得る場がないから	47.7	87.5	60.0	50.0	54.5	-	20.0	51.5	50.0	28.6
愛着がないから	9.1	-	-	-	27.3	14.3	-	12.1	-	-
近所づきあいなど人間関係が良くないから	18.2	-	-	-	36.4	42.9	20.0	24.2	-	-
仕事、家族の都合	13.6	25.0	-	12.5	27.3	-	-	15.2	-	14.3
保健・医療・福祉サービスが充実していないから	36.4	12.5	60.0	50.0	36.4	28.6	40.0	36.4	50.0	28.6
買い物や日常生活が不便だから	72.7	75.0	100.0	87.5	81.8	28.6	60.0	69.7	100.0	71.4
親・兄弟姉妹などが近くにいないから	4.5	-	-	-	-	14.3	20.0	3.0	-	14.3
災害の危険性が高いから	27.3	62.5	-	12.5	36.4	14.3	20.0	36.4	-	-
物価が高いから	25.0	12.5	20.0	25.0	27.3	42.9	20.0	33.3	-	-
飲食店や娯楽施設が少ないから	70.5	87.5	80.0	87.5	90.9	28.6	20.0	72.7	100.0	42.9
その他	11.4	12.5	-	12.5	-	14.3	40.0	9.1	25.0	14.3
不明・無回答	2.3	-	-	-	-	-	20.0	3.0	-	-

問 10 御宿町へ愛着や誇りを感じていますか。(1つに○)

- 御宿町へ愛着や誇りを感じているかについては、
「どちらかというと感じている」が46.4%で最も高く、次いで「感じている」が17.8%、「どちらかというと感じていない」が12.3%となっています。
- 年代別にみると、
「感じている」「どちらかというと感じている」を合わせた『愛着を感じている』は、10・20代で7割半ばと他の年代に比べて高くなっています。
また、「どちらかというと感じていない」「感じていない」を合わせた『愛着を感じていない』は、40代で2割強と他の年代に比べて高くなっています。
- 地域別にみると、概ね同様の傾向となっています。



クロス集計 (単位：%※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
感じている	17.8	28.1	15.7	11.6	16.3	17.4	21.2	17.2	17.7	20.3
どちらかというと感じている	46.4	46.9	43.1	51.2	40.0	47.7	47.0	48.3	45.2	39.8
どちらかというと感じていない	12.3	18.8	11.8	12.8	11.3	13.8	10.6	11.7	16.1	12.7
感じていない	4.7	-	7.8	9.3	6.3	3.7	2.0	4.3	4.8	5.9
不明	18.8	6.3	21.6	15.1	26.3	17.4	19.2	18.5	16.1	21.2

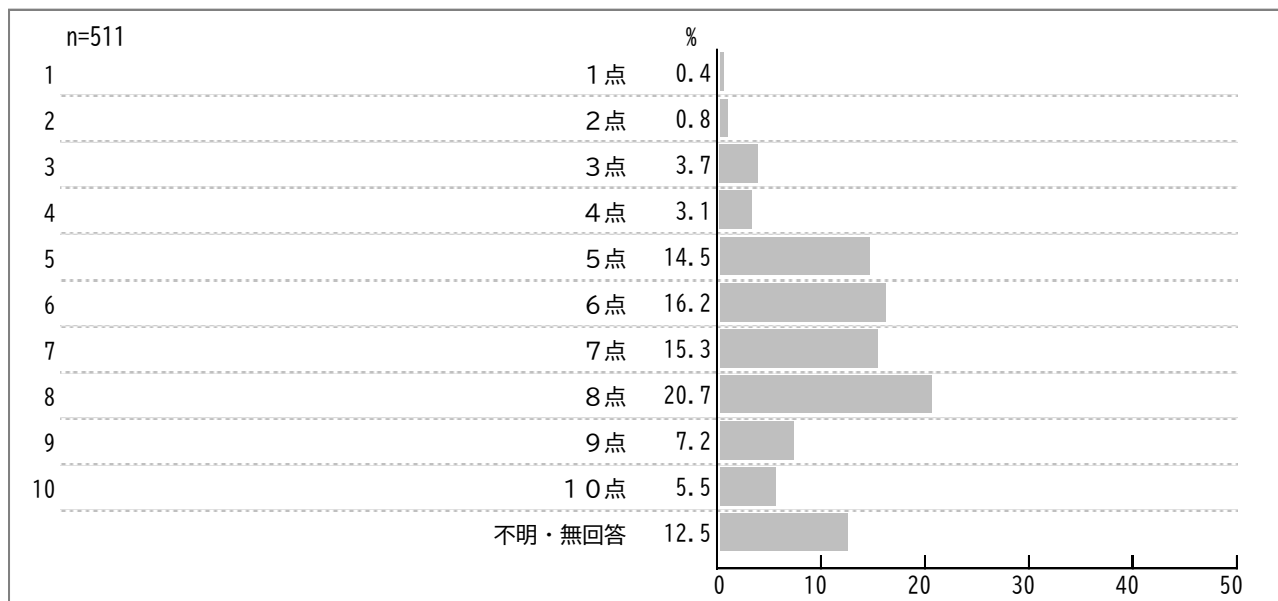
問 11 現在の、あなたの幸福度はどのくらいですか。

1がとても不幸せ、10がとても幸せとしてお答えください。(1つに○)

●現在の幸福度については、

「8」が20.7%で最も高く、次いで「6」が16.2%、「7」が15.3%となっています。

●平均点について、年代別にみると、30代が6.5点で最も高く、次いで10・20代が6.2点となっています。一方で50代が5.2点と他の年代に比べて低くなっています。地域別にみると、御宿台が最も高く、次いで南東部が5.9点、北西部が5.4点となっています。



クロス集計 (単位: % ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
1点	0.4	-	-	-	1.3	0.9	-	0.3	1.6	-
2点	0.8	-	2.0	1.2	1.3	-	0.7	1.2	-	-
3点	3.7	-	3.9	7.0	5.0	5.5	0.7	4.3	3.2	2.5
4点	3.1	3.1	-	3.5	8.8	0.9	2.6	4.0	3.2	0.8
5点	14.5	28.1	15.7	9.3	12.5	17.4	13.2	16.3	21.0	5.9
6点	16.2	3.1	13.7	12.8	21.3	19.3	17.2	16.3	21.0	13.6
7点	15.3	18.8	17.6	15.1	8.8	16.5	16.6	15.1	14.5	16.9
8点	20.7	28.1	25.5	23.3	13.8	21.1	19.2	19.7	17.7	24.6
9点	7.2	3.1	5.9	8.1	5.0	7.3	9.3	6.2	4.8	11.9
10点	5.5	6.3	9.8	7.0	6.3	2.8	4.6	5.5	-	8.5
不明	12.5	9.4	5.9	12.8	16.3	8.3	15.9	11.1	12.9	15.3
平均点	5.9点	6.2点	6.5点	6.0点	5.2点	6.0点	5.8点	5.9点	5.4点	6.3点

3. 御宿町のまちづくりへの満足度、今後の重要度について

問 12 あなたは、毎日の生活の中で、以下にあげたまちづくりの取り組みにどの程度満足していますか。また、今後の取り組みとしてはどの程度重要だと思いますか。ご自身の生活と関連が少ない項目についても、ご家族や地域の状況を踏まえてできるだけお答えください。
(満足度、今後の重要度それぞれについて、○は1つずつ)

●満足度についてみると、

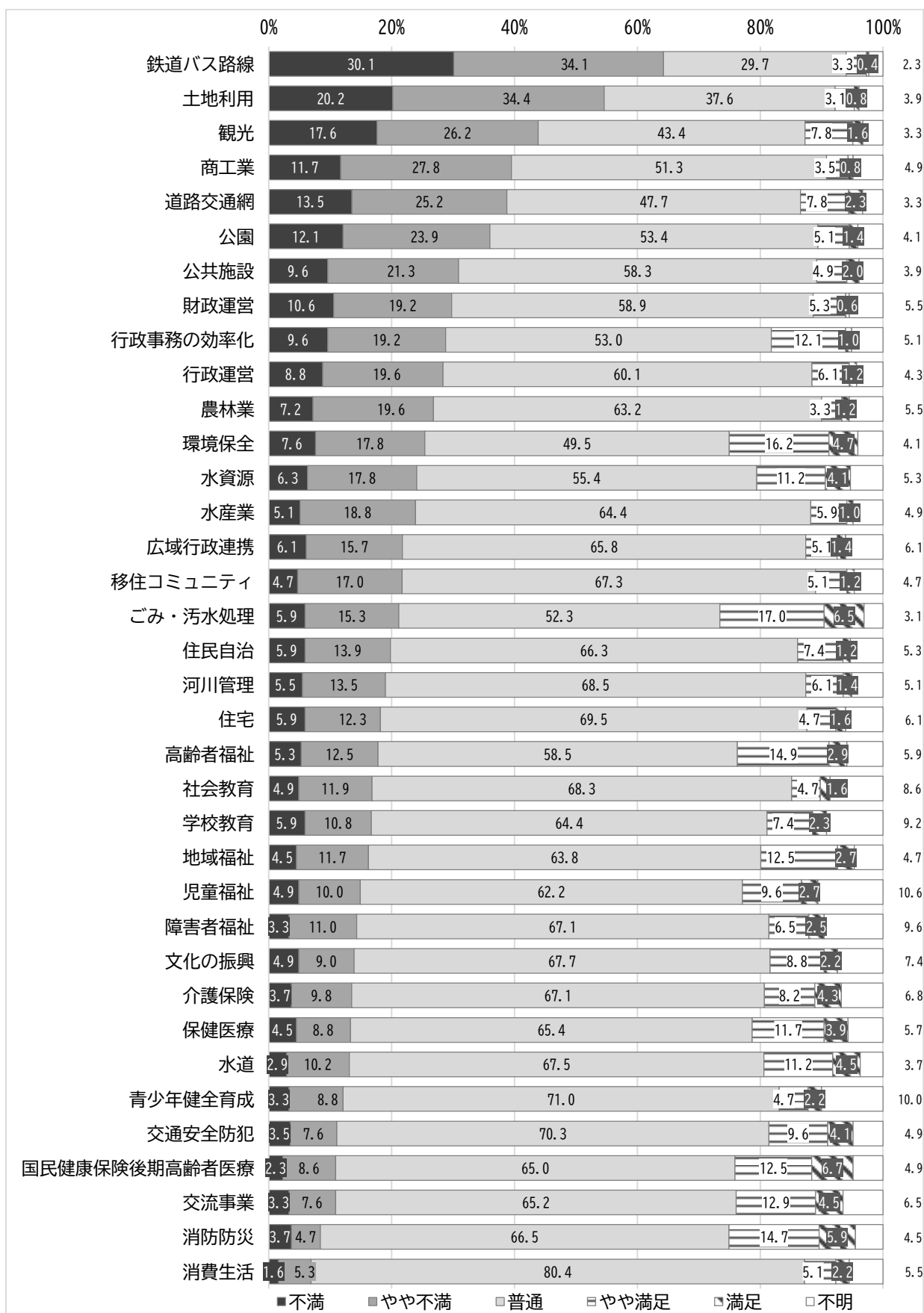
「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、〈ごみ・汚水処理〉が23.5%で最も高く、次いで、〈環境保全〉が20.9%、〈消防防災〉が20.6%、〈国民健康保険後期高齢者医療〉が19.2%、〈高齢者福祉〉が17.8%となっています。

「やや不満」と「不満」を合わせた割合は、〈鉄道バス路線〉が64.2%で最も高く、次いで、〈土地利用〉が54.6%、〈観光〉が43.8%、〈商工業〉が39.5%、〈道路交通網〉が38.7%となっています。

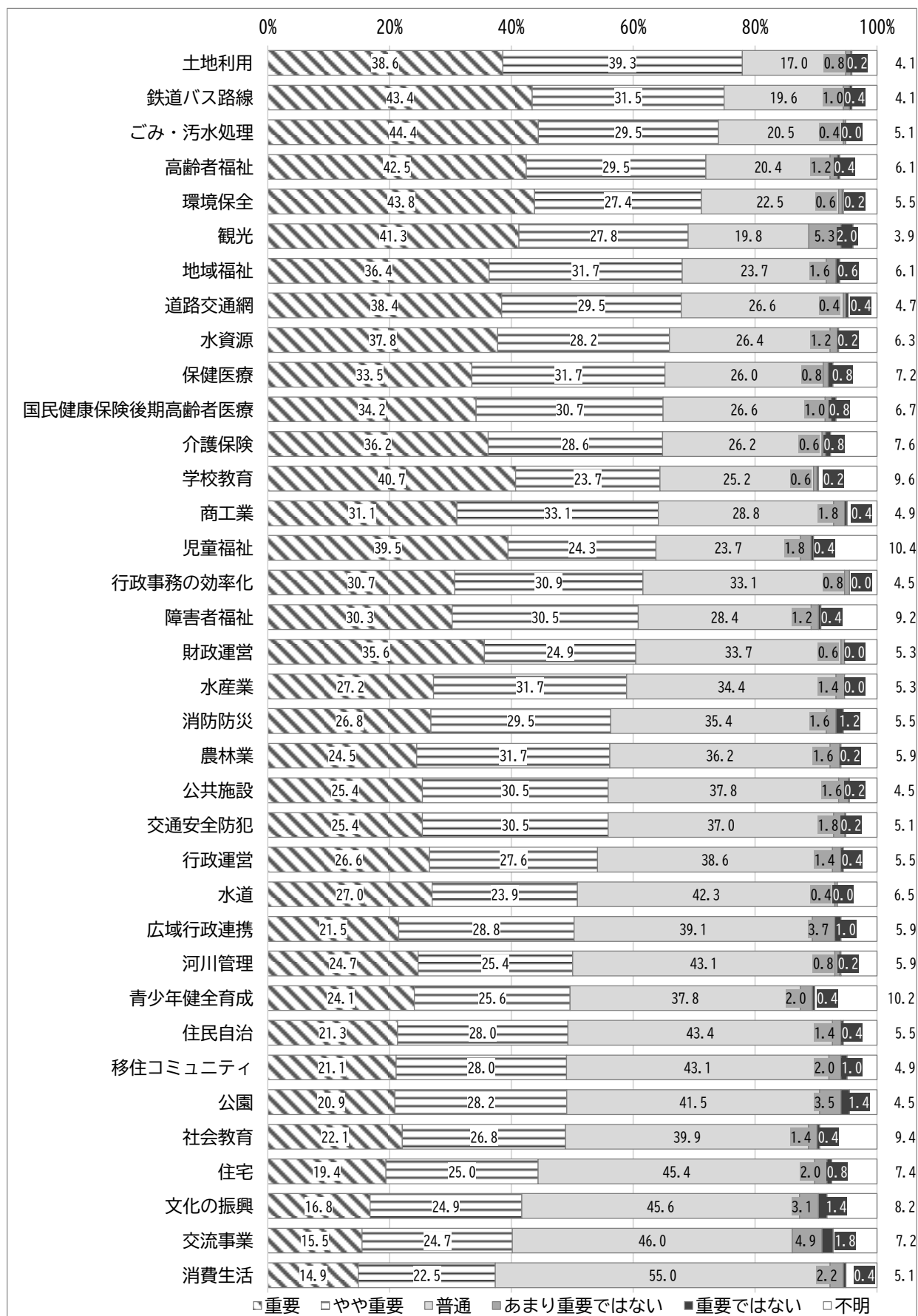
●重要度についてみると、

「重要」と「やや重要」を合わせた割合は、〈土地利用〉が77.9%で最も高く、次いで、〈鉄道バス路線〉が74.9%、〈ごみ・汚水処理〉が73.9%、〈高齢者福祉〉が72.0%、〈環境保全〉が71.2%となっています。

【満足度】満足度が低い順に上から並べています。（「やや不満」と「不満」を合わせた割合が高い順）



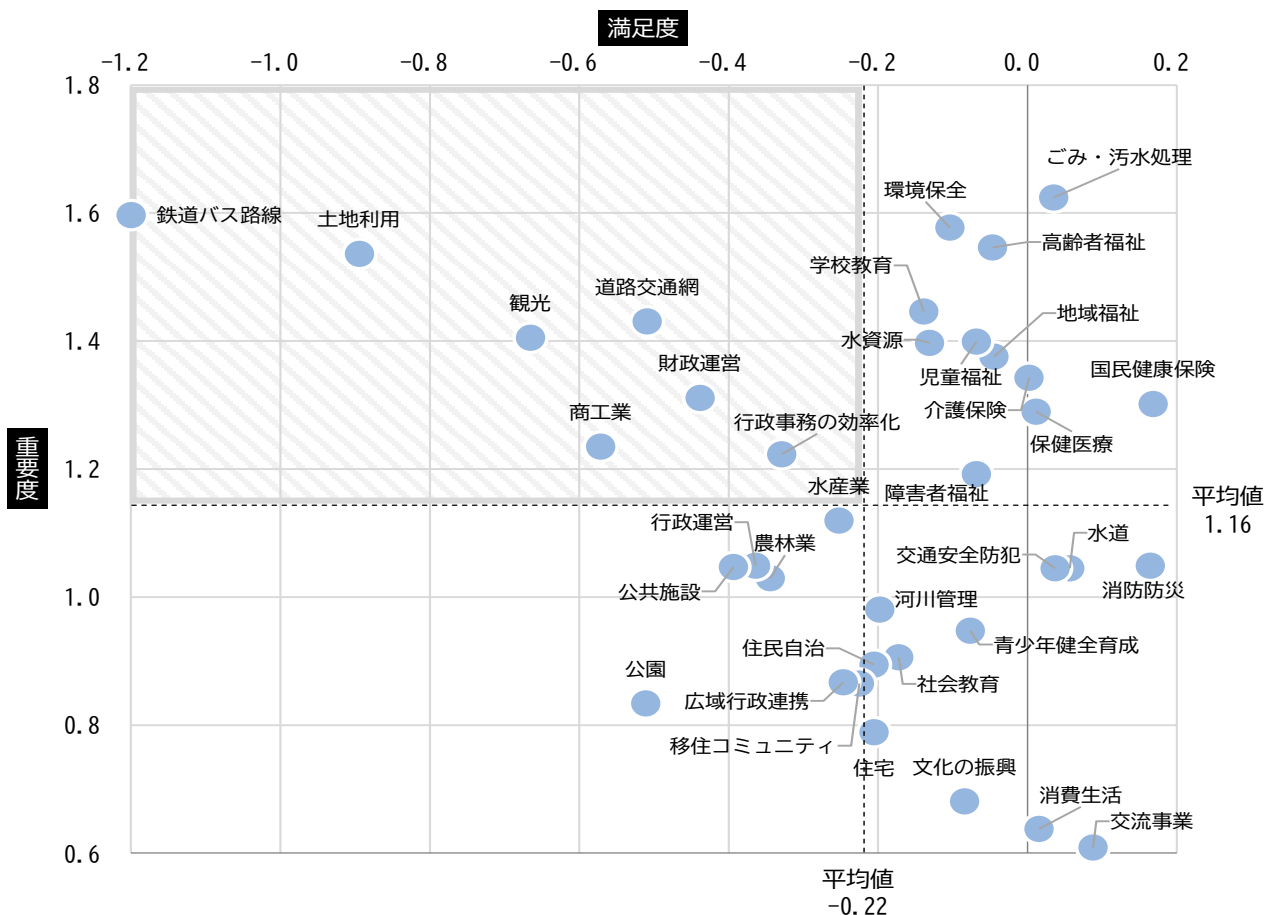
【重要度】重要度が高い順に上から並べています。「重要」と「やや重要」を合わせた割合が高い順



【満足度・重要度の点数化】

全体

- 満足度の点数は、〈国民健康保険後期高齢者医療〉〈消防防災〉〈交流事業〉〈水道〉で高く、〈鉄道バス路線〉〈土地利用〉〈観光〉〈商工業〉〈道路交通網〉で低くなっています。
- 重要度の点数は、〈ごみ・汚水処理〉〈鉄道バス路線〉〈環境保全〉〈高齢者福祉〉〈土地利用〉で高く、〈交流事業〉〈消費生活〉〈文化の振興〉〈住宅〉〈公園〉で低くなっています。
- 満足度、重要度の平均点を基準に4象限に分けると、各施策は以下の象限に含まれます。

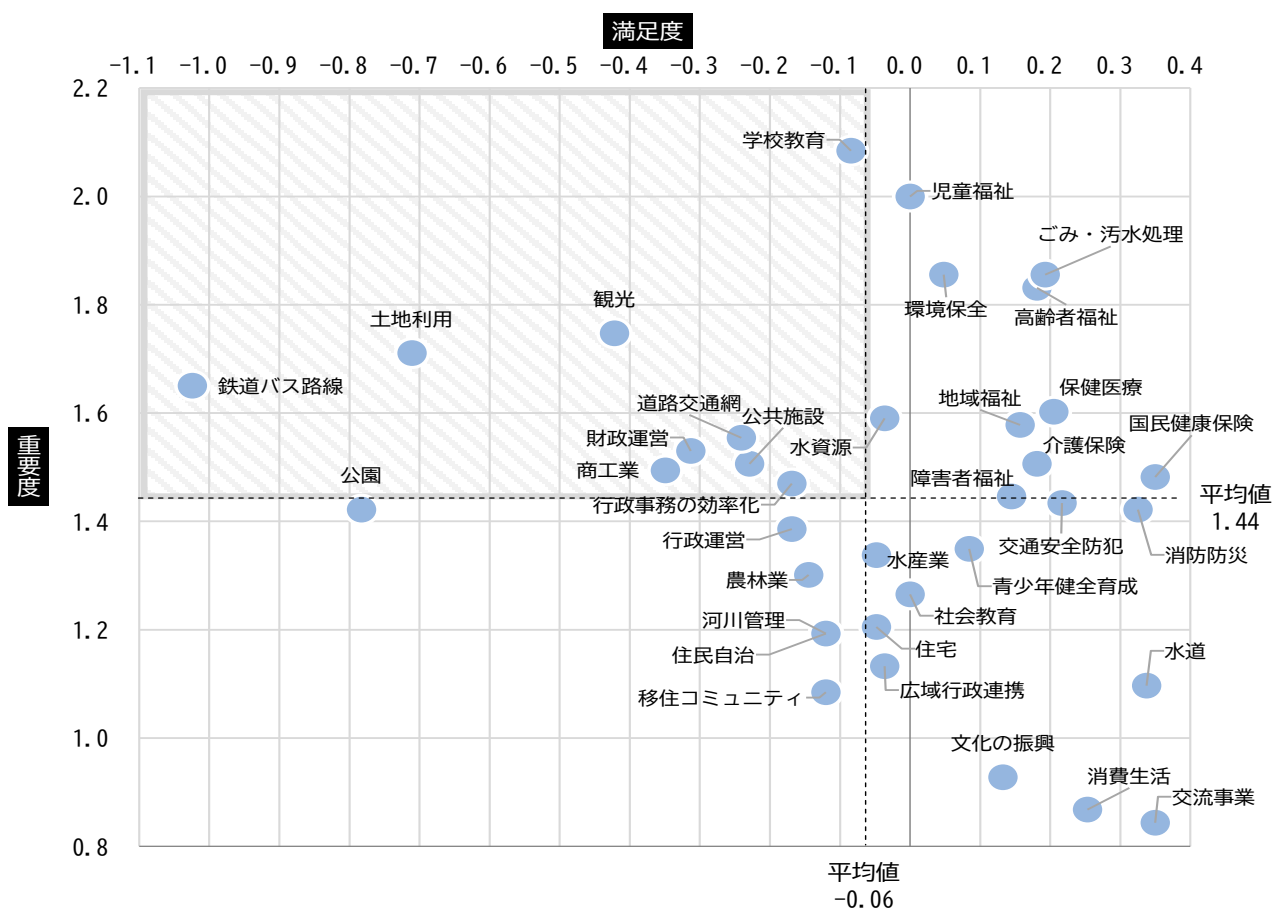


※「満足/重要：3点」「やや満足/やや重要：1点」「普通：0点」「やや不満/あまり重要ではない：-1点」「不満/重要ではない：-3点」として総得点を求め、「わからない」「不明」を除いた回答者数で割り、平均点を求めたものです。

<p>満足度が低く、重要度が高い</p> <p>鉄道バス路線/土地利用/観光/商工業/道路交通網/財政運営/行政事務の効率化</p>	<p>満足度・重要度がともに高い</p> <p>学校教育/水資源/環境保全/児童福祉/地域福祉/高齢者福祉/障害者福祉/介護保険/保健医療/ごみ・汚水処理/国民健康保険・後期高齢者医療</p>
<p>満足度・重要度がともに低い</p> <p>公園/公共施設/行政運営/農林業/水産業/広域行政連携/移住コミュニティ</p>	<p>満足度が高く、重要度が低い</p> <p>住民自治/住宅/河川管理/社会教育/文化の振興/青少年健全育成/消費生活/交通安全防犯/水道/交流事業/消防防災</p>

10～30代の傾向

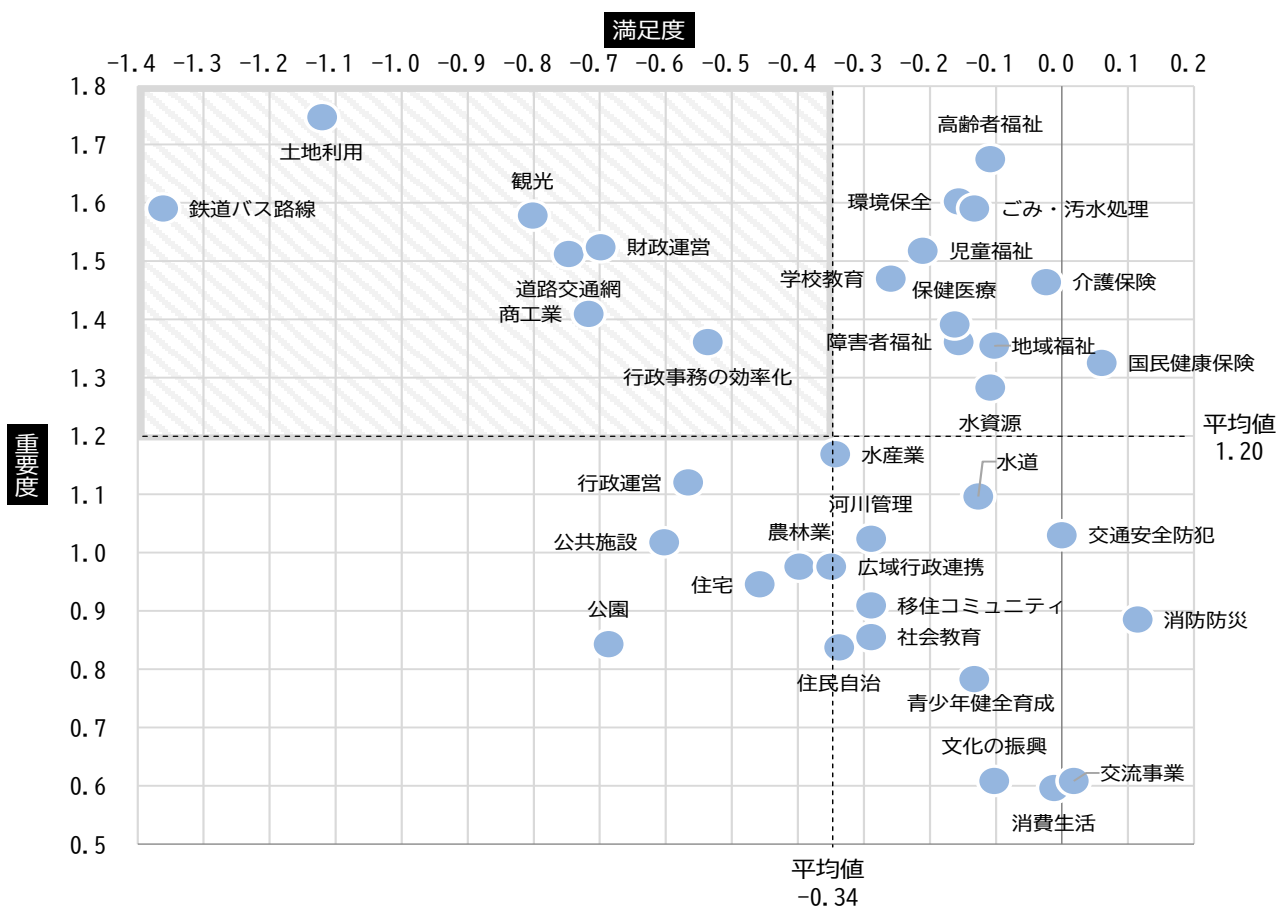
- 満足度の点数は、10～30代では〈国民健康保険後期高齢者医療〉〈交流事業〉〈水道〉が上位、〈鉄道バス路線〉〈公園〉〈土地利用〉が下位となっています。
- 満足度の平均点は、全体よりも高くなっています。また、全体に比べ、〈水道〉〈道路交通網〉〈交流事業〉の満足度が高く、〈公園〉の満足度が低くなっています。
- 重要度の点数は、10～30代では〈学校教育〉〈児童福祉〉〈ごみ・污水处理〉〈環境保全〉が上位となっています。
- 重要度の平均点は、全体よりも高くなっています。また、全体に比べ、〈学校教育〉〈児童福祉〉〈公園〉の重要度が高くなっています。



満足度が低く、重要度が高い 鉄道バス路線／土地利用／観光／商工業／財政運営／ 道路交通網／公共施設／行政事務の効率化／学校教育	満足度・重要度がともに高い 水資源／児童福祉／環境保全／障害者福祉／地域福祉／ 介護保険／高齢者福祉／ごみ・污水处理／保健医療／ 国民健康保険
満足度・重要度がともに低い 公園／行政運営／農林業／住民自治／河川管理／移住コ ミュニティ	満足度が高く、重要度が低い 住宅／水産業／広域行政連携 / 社会教育／青少年健全 育成／文化の振興／交通安全防犯／消費生活／消防防災 /水道／交流事業

40・50代の傾向

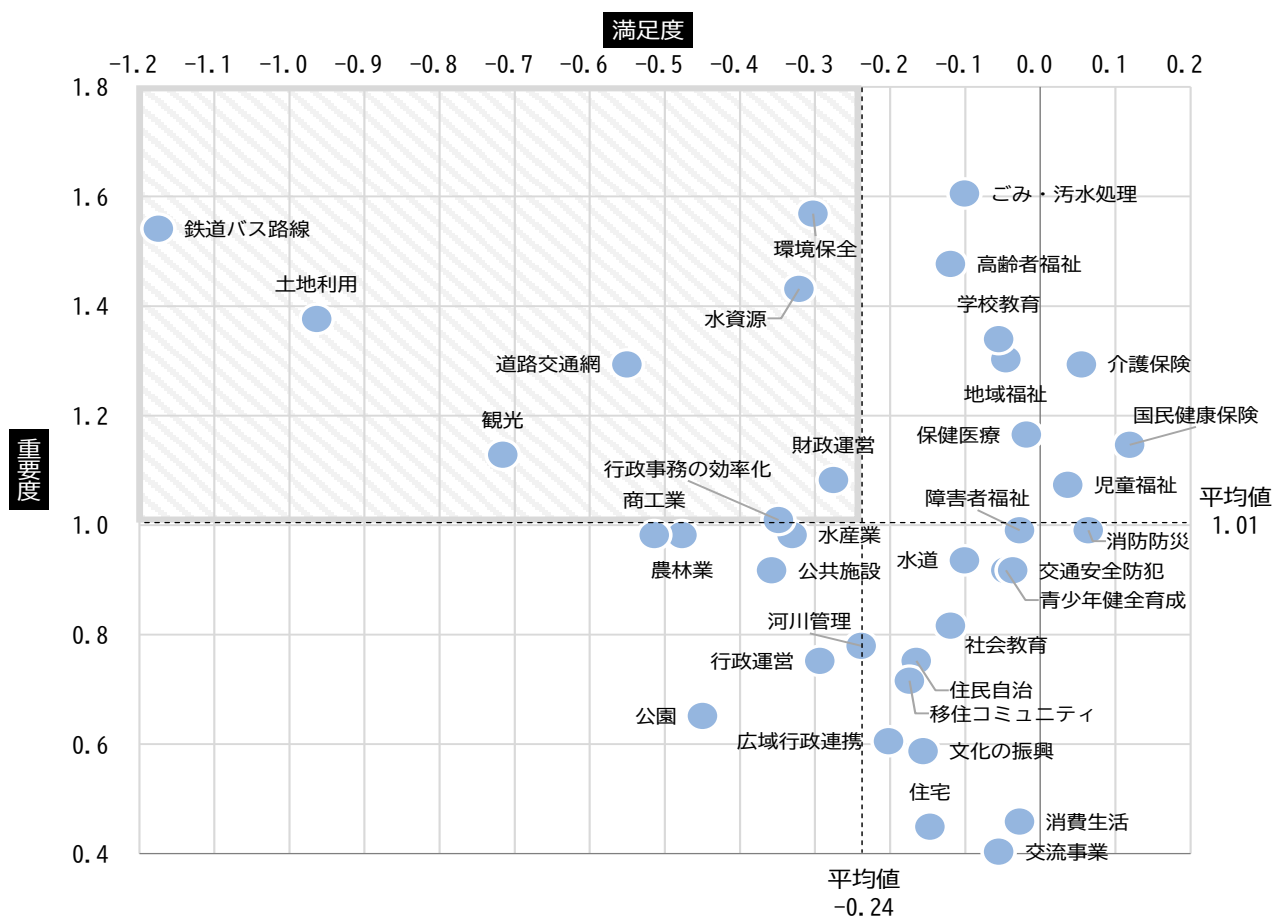
- 満足度の点数は、40・50代では〈消防防災〉〈国民健康保険〉〈交流事業〉が上位、〈鉄道バス路線〉〈土地利用〉〈観光〉が下位となっています。
- 満足度の平均点は、全体よりも低くなっています。
また、全体に比べ、〈財政運営〉〈住宅〉〈道路交通網〉の満足度が低くなっています。
- 重要度の点数は、40・50代では〈土地利用〉〈高齢者福祉〉〈環境保全〉が上位となっています。
- 重要度の平均点は、全体よりも高くなっています。
また、全体に比べ、〈財政運営〉〈土地利用〉の重要度が高くなっています。



<p>満足度が低く、重要度が高い</p> <p>鉄道バス路線／土地利用／観光／道路交通網／商工業／財政運営／行政事務の効率化</p>	<p>満足度・重要度がともに高い</p> <p>学校教育／児童福祉／保健医療／障害者福祉／環境保全／ごみ・汚水処理／高齢者福祉／水資源／地域福祉／介護保険／国民健康保険</p>
<p>満足度・重要度がともに低い</p> <p>公園／公共施設／行政運営／住宅／農林業／広域行政連携／水産業</p>	<p>満足度が高く、重要度が低い</p> <p>住民自治／社会教育／河川管理／移住コミュニティ／青少年健全育成／水道／文化の振興／消費生活／交通安全防犯／交流事業／消防防災</p>

60代の傾向

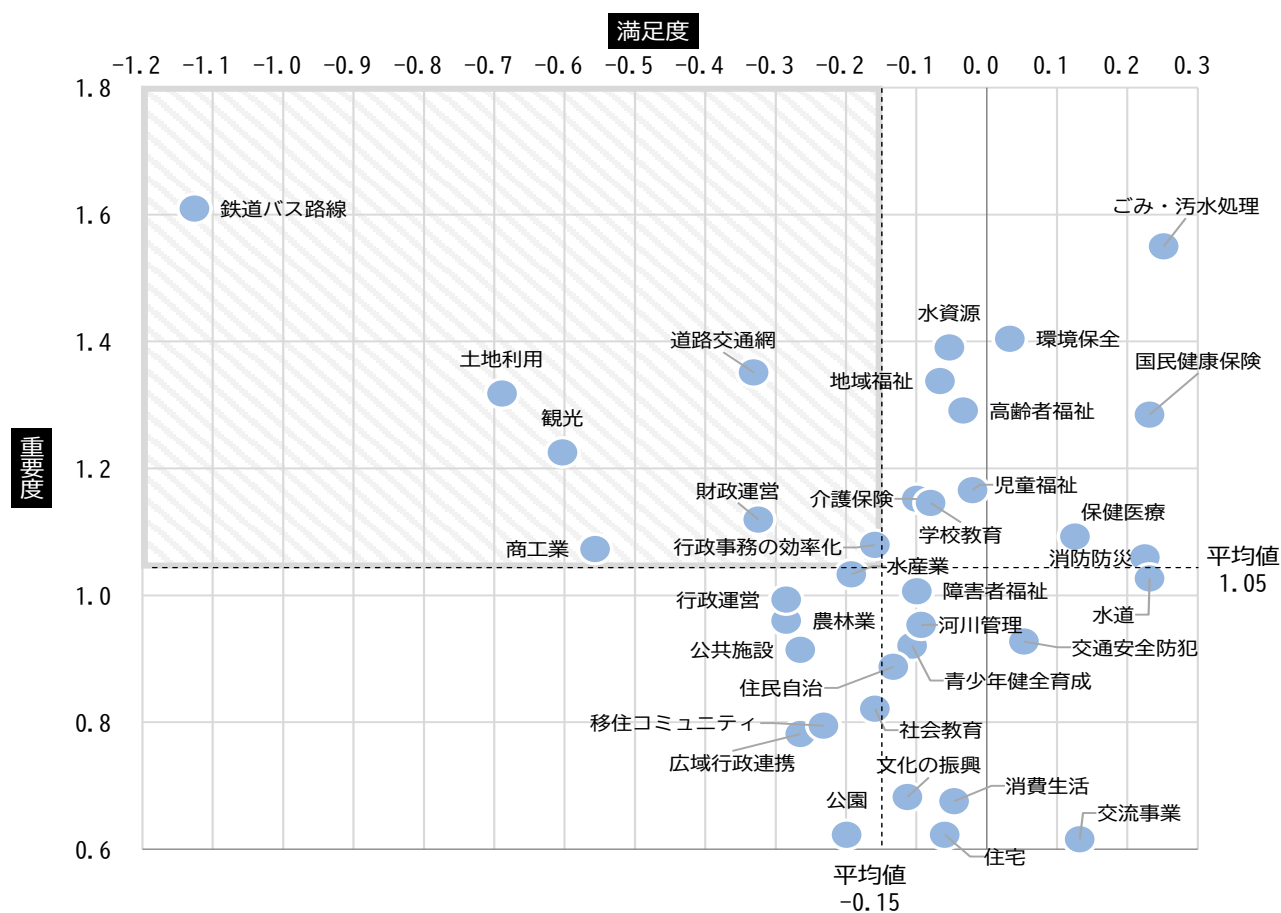
- 満足度の点数は、60代では〈国民健康保険〉〈消防防災〉〈介護保険〉が上位、〈鉄道バス路線〉〈土地利用〉〈観光〉が下位となっています。
- 満足度の平均点は、全体よりも低くなっています。また、全体に比べ、〈財政運営〉〈児童福祉〉の満足度が高く、〈環境保全〉〈水資源〉の満足度が低くなっています。
- 重要度の点数は、60代では〈ごみ・汚水処理〉〈環境保全〉〈鉄道バス路線〉が上位となっています。
- 重要度の平均点は、全体よりも低くなっています。



<p>満足度が低く、重要度が高い</p> <p>鉄道バス路線／土地利用／観光／道路交通網／水資源／環境保全／財政運営</p>	<p>満足度・重要度がともに高い</p> <p>高齢者福祉／ごみ・汚水処理／学校教育／地域福祉／保健医療／児童福祉／介護保険／国民健康保険</p>
<p>満足度・重要度がともに低い</p> <p>商工業／農林業／公園／公共施設／行政事務の効率化／水産業／行政運営</p>	<p>満足度が高く、重要度が低い</p> <p>河川管理／広域行政連携／移住コミュニティ／住民自治／文化の振興／住宅／社会教育／水道／交流事業／青少年健全育成／交通安全防犯／障害者福祉／消費生活／消防防災</p>

70代の傾向

- 満足度の点数は、70代では〈ごみ・汚水処理〉〈水道〉〈国民健康保険〉〈消防防災〉が上位、〈鉄道バス路線〉〈土地利用〉〈観光〉が下位となっています。
- 満足度の平均点は、全体よりも高くなっています。また、全体に比べ、〈公園〉〈ごみ・汚水処理〉〈土地利用〉の満足度が高く、〈介護保険〉の満足度が低くなっています。
- 重要度の点数は、70代では〈鉄道バス路線〉〈ごみ・汚水処理〉〈環境保全〉が上位となっています。
- 重要度の平均点は、全体よりも低くなっています。



<p>満足度が低く、重要度が高い</p> <p>行政事務の効率化／道路交通網／財政運営／土地利用／観光／商工業／鉄道バス路線</p>	<p>満足度・重要度がともに高い</p> <p>ごみ・汚水処理／国民健康保険／消防防災／保健医療／環境保全／水資源／児童福祉／学校教育／高齢者福祉／地域福祉／介護保険</p>
<p>満足度・重要度がともに低い</p> <p>公園／公共施設／水産業／社会教育／行政運営／農林業／移住コミュニティ／広域行政連携</p>	<p>満足度が高く、重要度が低い</p> <p>水道／交流事業／住宅／交通安全防犯／河川管理／住民自治／消費生活／障害者福祉／青少年健全育成／文化の振興</p>

4. 御宿町の将来像や今後のまちづくりについて

問 13 自然や歴史、文化、景観、産業など、御宿町が持っている多くの魅力のうち、あなたが特に誇れると考えるものは何ですか。

●主な意見として以下の内容が挙げられました。

内容	件数
海、海岸がきれい	81
自然環境が豊かである	40
豊富な海産物がある	17
古くから異国との交流がある	15
「月の沙漠」のゆかりの地である	12
人があたたかい、優しい	10
観光資源全般が豊富	4
農産物も豊富である	3

問 14 御宿町の発展に向けて、どのようなものがキーワードとして考えられますか。

●主な意見として以下の内容が挙げられました。

内容	件数
人、つながり、絆、元気、多世代、地域愛、協働	18
子育て、教育、若い世代の活躍	18
雇用対策、創業、新たなチャレンジ、リモートワーク	17
観光、文化の継承、自然環境の活用、効果的な PR	17
移住・定住、住みよい生活環境	14
景観、自然環境の継承	11
医療、福祉、健康づくり	6
高齢者福祉、高齢者の活躍	6

問 15 あなたは、御宿町が将来どのようなまちを目指していくことが大切だと思いますか。あてはまるものを5つまで○をつけてください。

●将来どのようなまちを目指していくことが大切だと思うかについては、

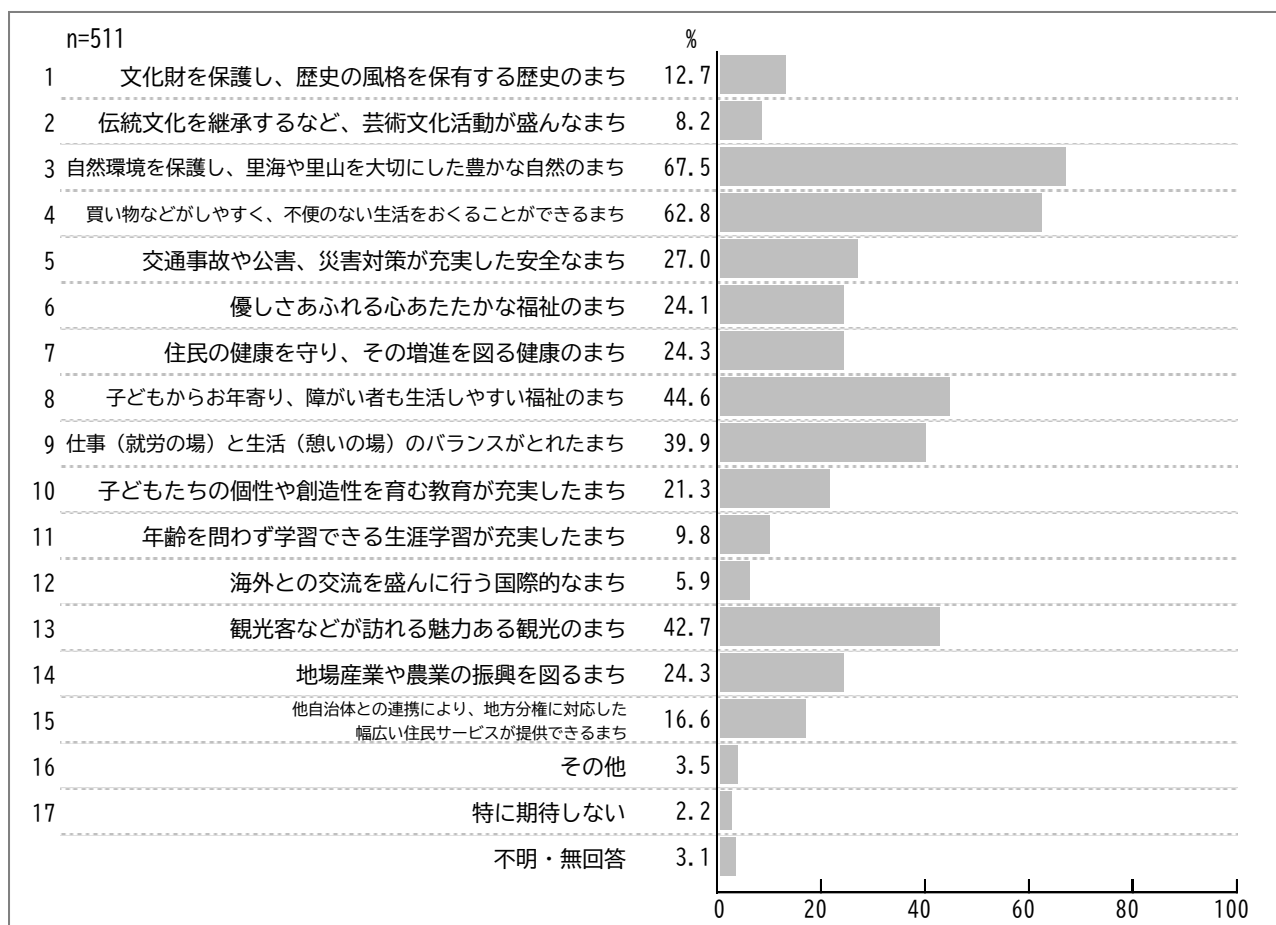
「自然環境を保護し、里海や里山を大切にした豊かな自然のまち」が67.5%で最も高く、次いで「買い物などがしやすく、不便のない生活をおくることができるまち」が62.8%、「子どもからお年寄り、障がい者も生活しやすい福祉のまち」が44.6%となっています。

●年代別にみると、

10・20代、30代、40代で「観光客などが訪れる魅力ある観光のまち」が、30代、40代で「子どもたちの個性や創造性を育む教育が充実したまち」が、50代で「仕事（就労の場）と生活（憩いの場）のバランスがとれたまち」「他自治体との連携により、地方分権に対応した幅広い住民サービスが提供できるまち」が他の年代に比べて高くなっています。

●地域別にみると、

北西部では「買い物などがしやすく、不便のない生活をおくることができるまち」が最も高く、また「交通事故や公害、災害対策が充実した安全なまち」「地場産業や農業の振興を図るまち」が他の地域に比べて高くなっています。

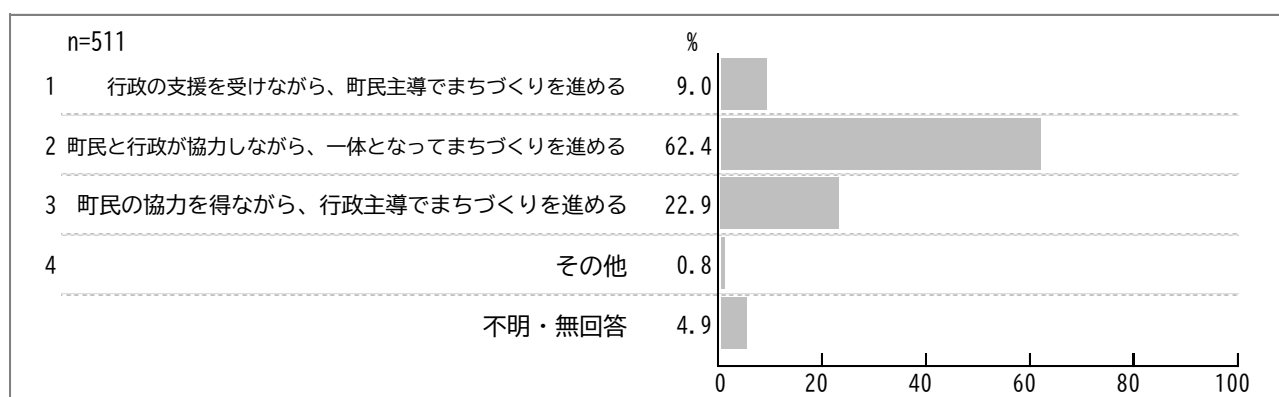


クロス集計 (単位：％ ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史のまち	12.7	15.6	9.8	9.3	12.5	11.0	16.6	14.8	11.3	8.5
伝統文化を継承するなど、芸術文化活動が盛んなまち	8.2	9.4	5.9	5.8	12.5	8.3	7.9	9.5	9.7	4.2
自然環境を保護し、里海や里山を大切にしたい豊かな自然のまち	67.5	75.0	68.6	57.0	67.5	71.6	68.9	64.6	64.5	77.1
買い物などがしやすく、不便のない生活をおくることができるまち	62.8	68.8	54.9	58.1	60.0	65.1	66.2	58.8	69.4	70.3
交通事故や公害、災害対策が充実した安全なまち	27.0	40.6	27.5	30.2	23.8	24.8	25.2	27.1	33.9	22.9
優しさあふれる心あたたかな福祉のまち	24.1	28.1	23.5	20.9	28.7	24.8	22.5	25.8	21.0	20.3
住民の健康を守り、その増進を図る健康のまち	24.3	15.6	11.8	19.8	25.0	27.5	29.8	23.7	29.0	23.7
子どもからお年寄り、障がい者も生活しやすい福祉のまち	44.6	43.8	47.1	43.0	42.5	48.6	43.7	48.3	48.4	33.9
仕事(就労の場)と生活(憩いの場)のバランスがとれたまち	39.9	40.6	39.2	39.5	48.8	43.1	33.8	42.2	37.1	35.6
子どもたちの個性や創造性を育む教育が充実したまち	21.3	25.0	39.2	26.7	17.5	19.3	13.9	19.7	21.0	24.6
年齢を問わず学習できる生涯学習が充実したまち	9.8	6.3	9.8	10.5	10.0	11.0	9.3	10.5	9.7	7.6
海外との交流を盛んに行う国際的なまち	5.9	-	11.8	12.8	6.3	2.8	3.3	5.5	8.1	5.9
観光客などが訪れる魅力ある観光のまち	42.7	50.0	62.7	52.3	37.5	37.6	35.1	43.4	32.3	47.5
地場産業や農業の振興を図るまち	24.3	15.6	19.6	25.6	26.3	22.9	27.2	24.0	30.6	21.2
他自治体との連携により、地方分権に対応した幅広い住民サービスが提供できるまち	16.6	9.4	17.6	15.1	27.5	11.0	17.2	17.5	16.1	15.3
その他	3.5	-	3.9	3.5	3.8	2.8	4.6	2.8	1.6	6.8
特に期待しない	2.2	-	2.0	3.5	1.3	4.6	0.7	2.8	1.6	0.8
不明・無回答	3.1	-	-	4.7	2.5	1.8	5.3	3.1	3.2	2.5

5. 御宿町の将来像や今後のまちづくりについて

問 16 あなたは、「まちづくり」について、町民と行政の関係は、どうあるべきだと思いますか。
(1つに○)

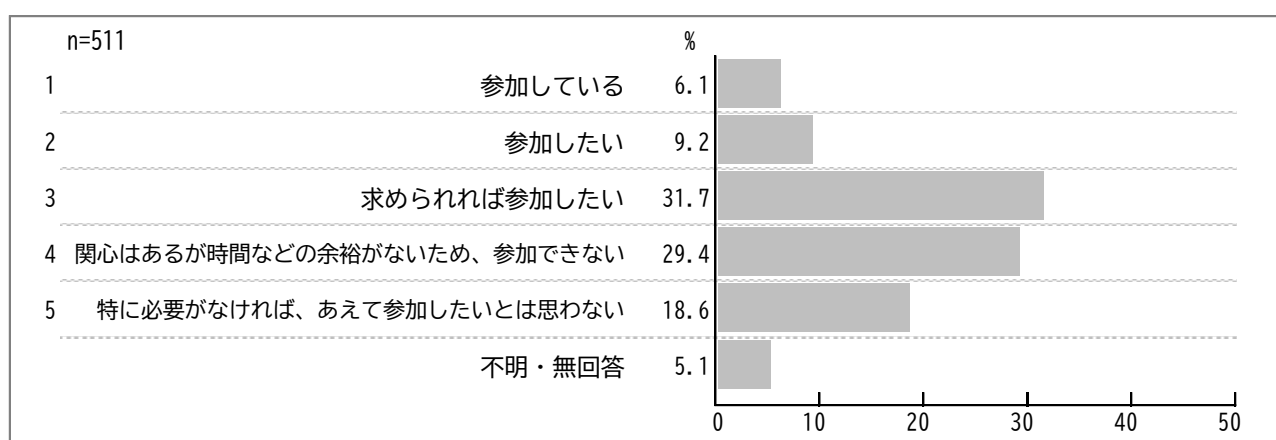
- 「まちづくり」の町民と行政の関係については、
「町民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める」が62.4%で最も高く、
次いで「町民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める」が22.9%、「行政の支援を受けながら、町民主導でまちづくりを進める」が9.0%となっています。
- 年代別にみると、
50代で「町民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める」が3割と他の年代に比べて高くなっています。
- 地域別にみると、
北西部で「町民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める」が3割強と他の地域に比べて高くなっています。



クロス集計 (単位: % ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
行政の支援を受けながら、町民主導でまちづくりを進める	9.0	6.3	11.8	8.1	11.3	10.1	7.3	8.9	6.5	11.0
町民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める	62.4	68.8	66.7	65.1	53.8	65.1	60.3	62.8	56.5	63.6
町民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	22.9	25.0	21.6	20.9	30.0	21.1	21.9	22.5	32.3	20.3
その他	0.8	-	-	1.2	1.3	-	1.3	0.9	-	0.8
不明・無回答	4.9	-	-	4.7	3.8	3.7	9.3	4.9	4.8	4.2

問 17 あなたは、「まちづくり」の取り組みや活動などに、参加したいと思いますか。(1つに○)

- 「まちづくり」の取り組みや活動への参加については、
「求められれば参加したい」が31.7%で最も高く、次いで「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない」が29.4%、「特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない」が18.6%となっています。
- 年代別にみると、
10・20代、30代、50代では、「関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない」が、それ以外の年代では「求められれば参加したい」が最も高くなっています。
- 地域別にみると、
北西部で「求められれば参加したい」が3割半ばと他の地域に比べて高くなっています。

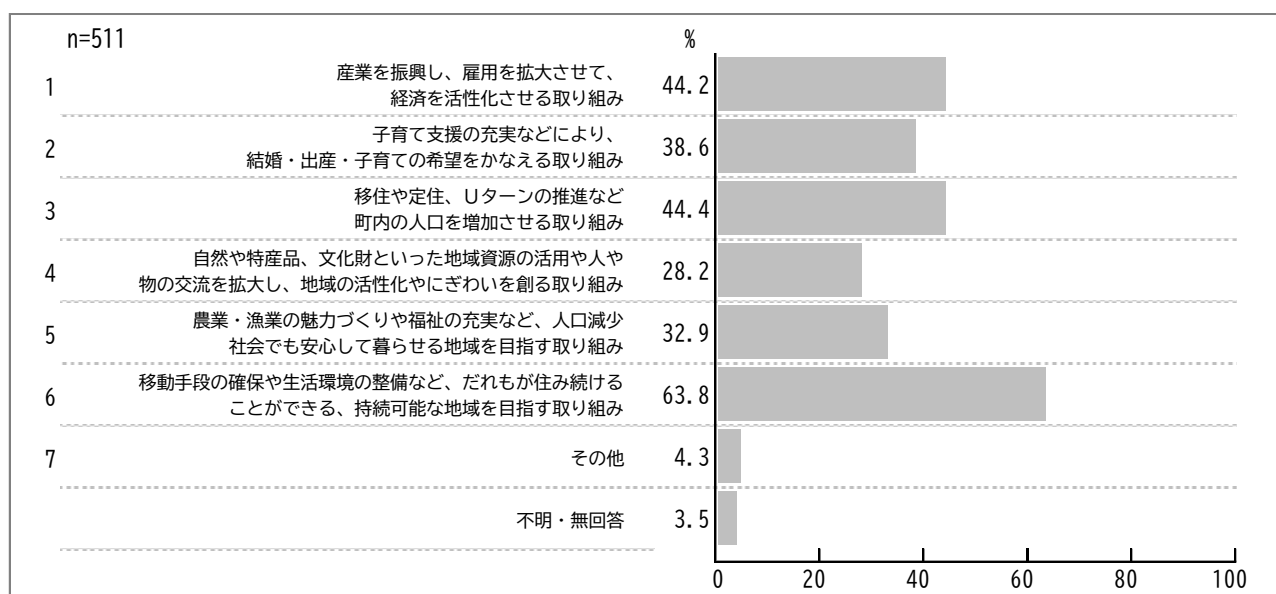


クロス集計 (単位：% ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
参加している	6.1	-	3.9	2.3	1.3	8.3	10.6	5.8	4.8	6.8
参加したい	9.2	3.1	15.7	10.5	13.8	4.6	8.6	10.5	6.5	7.6
求められれば参加したい	31.7	37.5	27.5	33.7	28.7	34.9	30.5	30.8	37.1	32.2
関心はあるが時間などの余裕がないため、参加できない	29.4	40.6	31.4	32.6	40.0	29.4	19.2	29.5	29.0	29.7
特に必要がなければ、あえて参加したいとは思わない	18.6	18.8	21.6	16.3	12.5	19.3	21.2	18.5	16.1	19.5
不明・無回答	5.1	-	-	4.7	3.8	3.7	9.9	4.9	6.5	4.2

6. 定住促進や子育て支援による人口減少抑制策について

問 18 人口減少を克服し活力ある社会を目指して、御宿町が取り組むべきことは何だと思えますか。(○は3つまで)

- 人口減少を克服し活力ある社会を目指して御宿町が取り組むべきことについては、
「移動手段の確保や生活環境の整備など、だれもが住み続けることができる、持続可能な地域を目指す取り組み」が63.8%で最も高く、次いで「移住や定住、Uターンの推進など町内の人口を増加させる取り組み」が44.4%、「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取り組み」が44.2%となっています。
- 年代別にみると、
10・20代、30代、40代では「子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組み」が、40代、70代では「移住や定住、Uターンの推進など町内の人口を増加させる取り組み」が、50代では「産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取り組み」が、50代、70代では「農業・漁業の魅力づくりや福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取り組み」が他の年代に比べて高くなっています。
- 地域別にみると、
北西部で「農業・漁業の魅力づくりや福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取り組み」が、御宿台では「移住や定住、Uターンの推進など町内の人口を増加させる取り組み」「移動手段の確保や生活環境の整備など、だれもが住み続けることができる、持続可能な地域を目指す取り組み」が他の地域に比べて高くなっています。

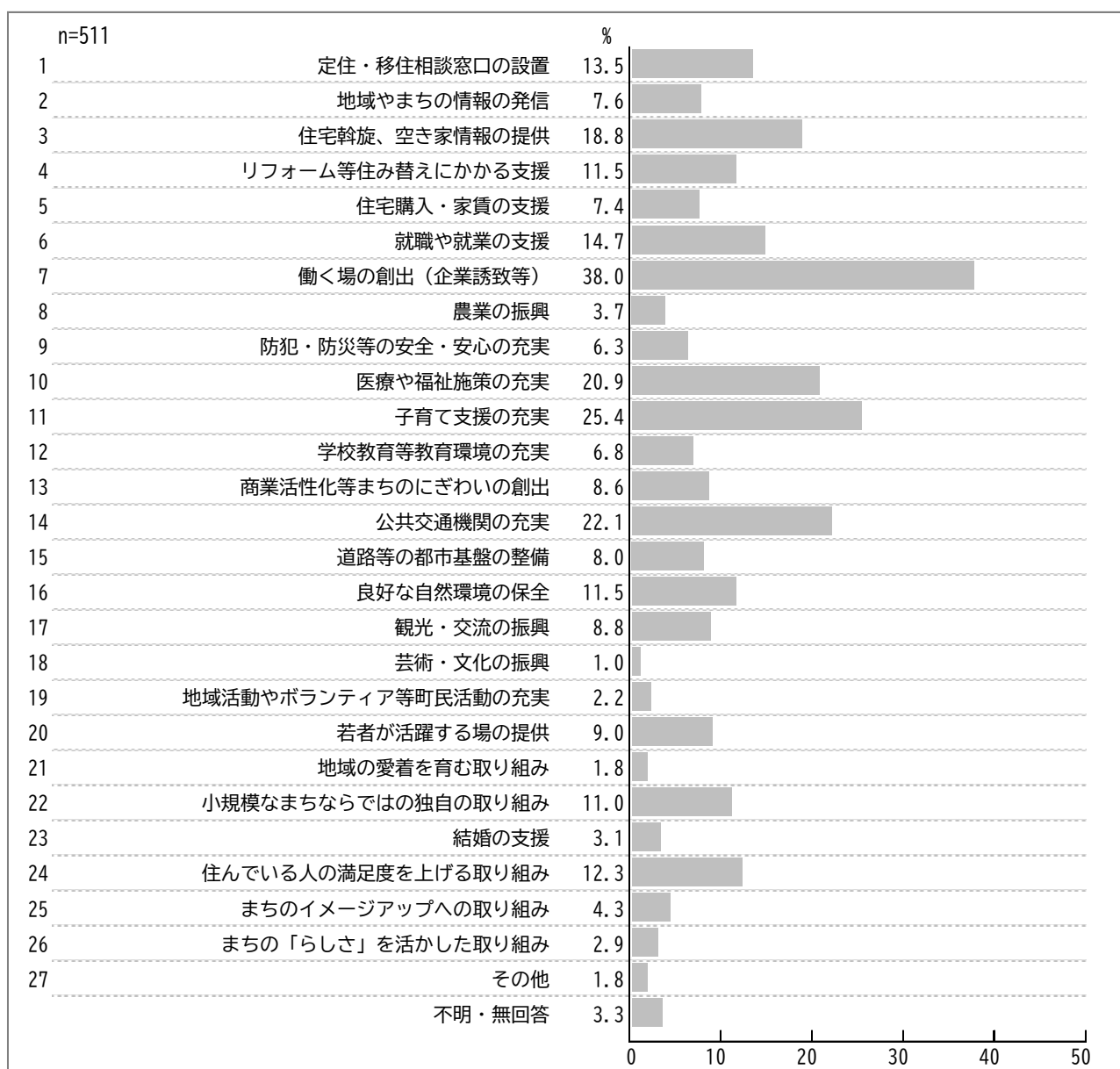


クロス集計 (単位：％ ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取り組み	44.2	34.4	47.1	41.9	51.2	45.0	42.4	46.2	38.7	41.5
子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組み	38.6	56.3	70.6	44.2	31.3	32.1	28.5	42.2	38.7	28.0
移住や定住、Uターンの推進など町内の人口を増加させる取り組み	44.4	37.5	31.4	53.5	40.0	42.2	49.7	42.2	46.8	50.0
自然や特産品、文化財といった地域資源の活用や人や物の交流を拡大し、地域の活性化やにぎわいを創る取り組み	28.2	31.3	27.5	26.7	31.3	28.4	26.5	27.1	32.3	28.8
農業・漁業の魅力づくりや福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取り組み	32.9	28.1	19.6	31.4	38.8	28.4	39.7	34.2	40.3	26.3
移動手段の確保や生活環境の整備など、だれもが住み続けることができる、持続可能な地域を目指す取り組み	63.8	62.5	66.7	64.0	58.8	66.1	63.6	60.3	61.3	74.6
その他	4.3	12.5	-	5.8	3.8	5.5	2.6	4.9	1.6	4.2
不明・無回答	3.5	-	-	2.3	2.5	2.8	7.3	3.7	3.2	2.5

問 19 定住・移住してもらうために御宿町が行えばよいと思う取り組みは何ですか。

(○は3つまで)

- 定住・移住してもらうために御宿町が行えばよいと思う取り組みについては、「働く場の創出（企業誘致等）」が38.0%で最も高く、次いで「子育て支援の充実」が25.4%、「公共交通機関の充実」が22.1%となっています。
- 年代別にみると、10・20代では「結婚の支援」「住んでいる人の満足度を上げる取り組み」が、30代では「住宅購入・家賃の支援」「道路等の都市基盤の整備」50代では「若者が活躍する場の提供」「小規模なまちならではの独自の取り組み」が、70代では「公共交通機関の充実」が他の年代に比べて高くなっています。
- 地域別にみると、北西部で「住宅斡旋、空き家情報の提供」「リフォーム等住み替えにかかる支援」「子育て支援の充実」が、御宿台では「地域やまちの情報の発信」「公共交通機関の充実」「良好な自然環境の保全」が他の地域に比べて高くなっています。



クロス集計 (単位：％ ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
定住・移住相談窓口の設置	13.5	6.3	7.8	14.0	15.0	16.5	13.9	13.2	11.3	16.1
地域やまちの情報の発信	7.6	6.3	7.8	4.7	5.0	11.9	7.9	5.5	9.7	12.7
住宅斡旋、空き家情報の提供	18.8	12.5	15.7	20.9	23.8	14.7	20.5	19.7	29.0	11.9
リフォーム等住み替えにかかる支援	11.5	12.5	5.9	14.0	15.0	11.0	10.6	12.9	17.7	3.4
住宅購入・家賃の支援	7.4	3.1	23.5	4.7	3.8	10.1	4.6	8.6	4.8	5.9
就職や就業の支援	14.7	9.4	15.7	19.8	16.3	12.8	13.2	15.7	8.1	14.4
働く場の創出（企業誘致等）	38.0	46.9	25.5	34.9	35.0	44.0	39.1	40.3	35.5	32.2
農業の振興	3.7	3.1	-	8.1	2.5	1.8	4.6	3.1	8.1	3.4
防犯・防災等の安全・安心の充実	6.3	9.4	3.9	4.7	6.3	5.5	7.3	6.2	9.7	4.2
医療や福祉施策の充実	20.9	15.6	17.6	15.1	22.5	23.9	22.5	20.3	14.5	25.4
子育て支援の充実	25.4	34.4	47.1	29.1	13.8	22.9	21.9	23.7	30.6	25.4
学校教育等教育環境の充実	6.8	3.1	13.7	14.0	5.0	4.6	4.0	5.8	4.8	11.0
商業活性化等まちのにぎわいの創出	8.6	12.5	2.0	15.1	11.3	6.4	6.0	9.5	4.8	7.6
公共交通機関の充実	22.1	21.9	15.7	17.4	12.5	26.6	29.1	18.8	12.9	37.3
道路等の都市基盤の整備	8.0	3.1	15.7	9.3	8.8	4.6	7.9	6.8	12.9	9.3
良好な自然環境の保全	11.5	9.4	11.8	14.0	10.0	10.1	12.6	10.2	8.1	16.9
観光・交流の振興	8.8	6.3	11.8	14.0	8.8	3.7	9.3	8.0	8.1	11.9
芸術・文化の振興	1.0	6.3	-	1.2	-	-	1.3	0.6	1.6	1.7
地域活動やボランティア等町民活動の充実	2.2	-	2.0	1.2	-	2.8	4.0	3.1	-	0.8
若者が活躍する場の提供	9.0	12.5	9.8	7.0	15.0	6.4	7.9	8.9	12.9	6.8
地域の愛着を育む取り組み	1.8	3.1	-	-	1.3	1.8	3.3	0.6	3.2	4.2
小規模なまちならではの独自の取り組み	11.0	12.5	9.8	8.1	16.3	9.2	11.3	12.6	9.7	6.8
結婚の支援	3.1	12.5	2.0	1.2	5.0	2.8	2.0	3.1	4.8	2.5
住んでいる人の満足度を上げる取り組み	12.3	21.9	13.7	14.0	10.0	11.0	11.3	11.4	12.9	15.3
まちのイメージアップへの取り組み	4.3	-	-	5.8	5.0	6.4	4.0	4.6	-	5.9
まちの「らしさ」を活かした取り組み	2.9	-	3.9	4.7	3.8	1.8	2.6	2.5	4.8	3.4
その他	1.8	-	-	4.7	3.8	0.9	0.7	2.2	3.2	-
不明・無回答	3.3	-	3.9	-	5.0	2.8	5.3	4.3	3.2	0.8

問 20 これから少子化に歯止めをかけるため、御宿町はどういった取り組みに力を入れるべきだと考えますか。(〇は3つまで)

●少子化に歯止めをかけるために力を入れるべき取り組みについては、

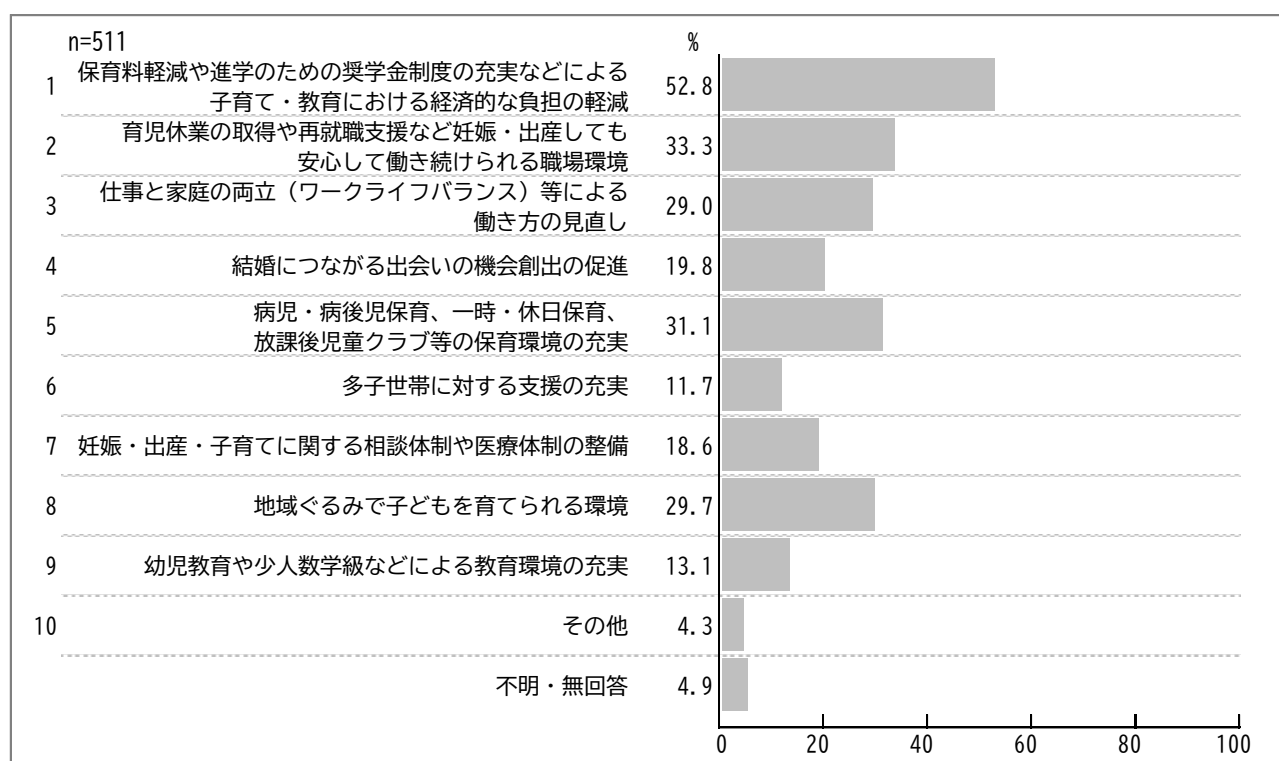
「保育料軽減や進学のための奨学金制度の充実などによる子育て・教育における経済的な負担の軽減」が52.8%で最も高く、次いで「育児休業の取得や再就職支援など妊娠・出産しても安心して働き続けられる職場環境」が33.3%、「病児・病後児保育、一時・休日保育、放課後児童クラブ等の保育環境の充実」が31.1%となっています。

●年代別にみると、

10・20代では「妊娠・出産・子育てに関する相談体制や医療体制の整備」「地域ぐるみで子どもを育てられる環境」が、30代、40代では「病児・病後児保育、一時・休日保育、放課後児童クラブ等の保育環境の充実」が他の年代に比べて高くなっています。

●地域別にみると、

北西部で「育児休業の取得や再就職支援など妊娠・出産しても安心して働き続けられる職場環境」「結婚につながる出会いの機会創出の促進」が他の地域に比べて高くなっています。

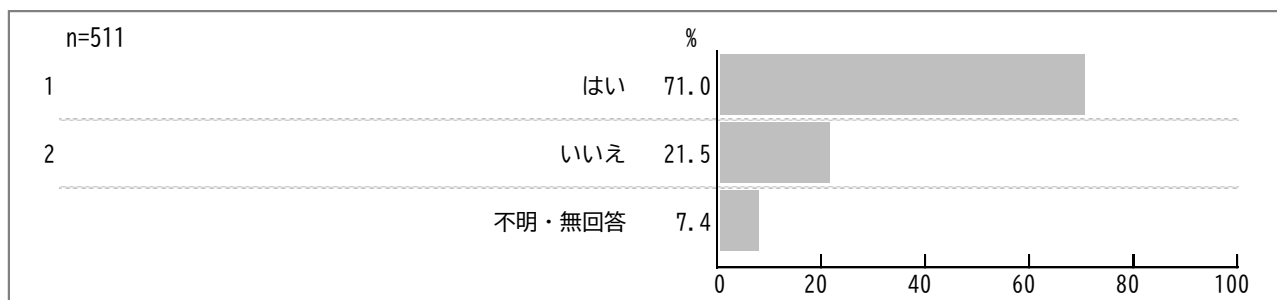


クロス集計 (単位：％ ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
保育料軽減や進学のための奨学金制度の充実などによる子育て・教育における経済的な負担の軽減	52.8	62.5	66.7	57.0	48.8	50.5	47.7	53.8	51.6	50.0
育児休業の取得や再就職支援など妊娠・出産しても安心して働き続けられる職場環境	33.3	37.5	31.4	23.3	37.5	35.8	34.4	33.8	41.9	26.3
仕事と家庭の両立（ワークライフバランス）等による働き方の見直し	29.0	15.6	29.4	32.6	31.3	32.1	26.5	28.3	25.8	32.2
結婚につながる出会いの機会創出の促進	19.8	15.6	23.5	22.1	18.8	14.7	21.9	18.8	27.4	17.8
病児・病後児保育、一時・休日保育、放課後児童クラブ等の保育環境の充実	31.1	28.1	39.2	38.4	25.0	37.6	23.8	30.8	35.5	30.5
多子世帯に対する支援の充実	11.7	12.5	17.6	12.8	3.8	10.1	14.6	12.6	11.3	10.2
妊娠・出産・子育てに関する相談体制や医療体制の整備	18.6	31.3	23.5	22.1	23.8	13.8	12.6	18.2	16.1	21.2
地域ぐるみで子どもを育てられる環境	29.7	50.0	17.6	17.4	26.3	39.4	30.5	29.2	30.6	28.8
幼児教育や少人数学級などによる教育環境の充実	13.1	12.5	15.7	19.8	11.3	11.0	11.3	12.9	12.9	13.6
その他	4.3	-	2.0	9.3	6.3	1.8	4.0	4.0	1.6	6.8
不明・無回答	4.9	-	2.0	-	6.3	3.7	9.9	5.5	3.2	4.2

7. これからのまちづくりについて

問 21 あなたは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であるSDGsをご存知ですか。(○は1つだけ)

- SDGsの認知度については、「はい」が71.0%で、「いいえ」の21.5%を上回っています。
- 年代別にみると、10・20代で「はい」が最も高く、年代が上がるにつれて「はい」の割合が低くなっています。
- 地域別にみると、御宿台で「はい」が8割半ばと、他の地域に比べて高くなっています。



クロス集計 (単位: % ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
はい	71.0	87.5	80.4	77.9	77.5	72.5	55.6	66.8	64.5	86.4
いいえ	21.5	9.4	15.7	19.8	13.8	21.1	31.8	24.9	29.0	7.6
不明	7.4	3.1	3.9	2.3	8.8	6.4	12.6	8.3	6.5	5.9

問 22 SDGs の 17 の目標のうち、特に大切なことだと共感できるものは何ですか。
(〇は3つまで)

●共感できるSDGsの目標については、

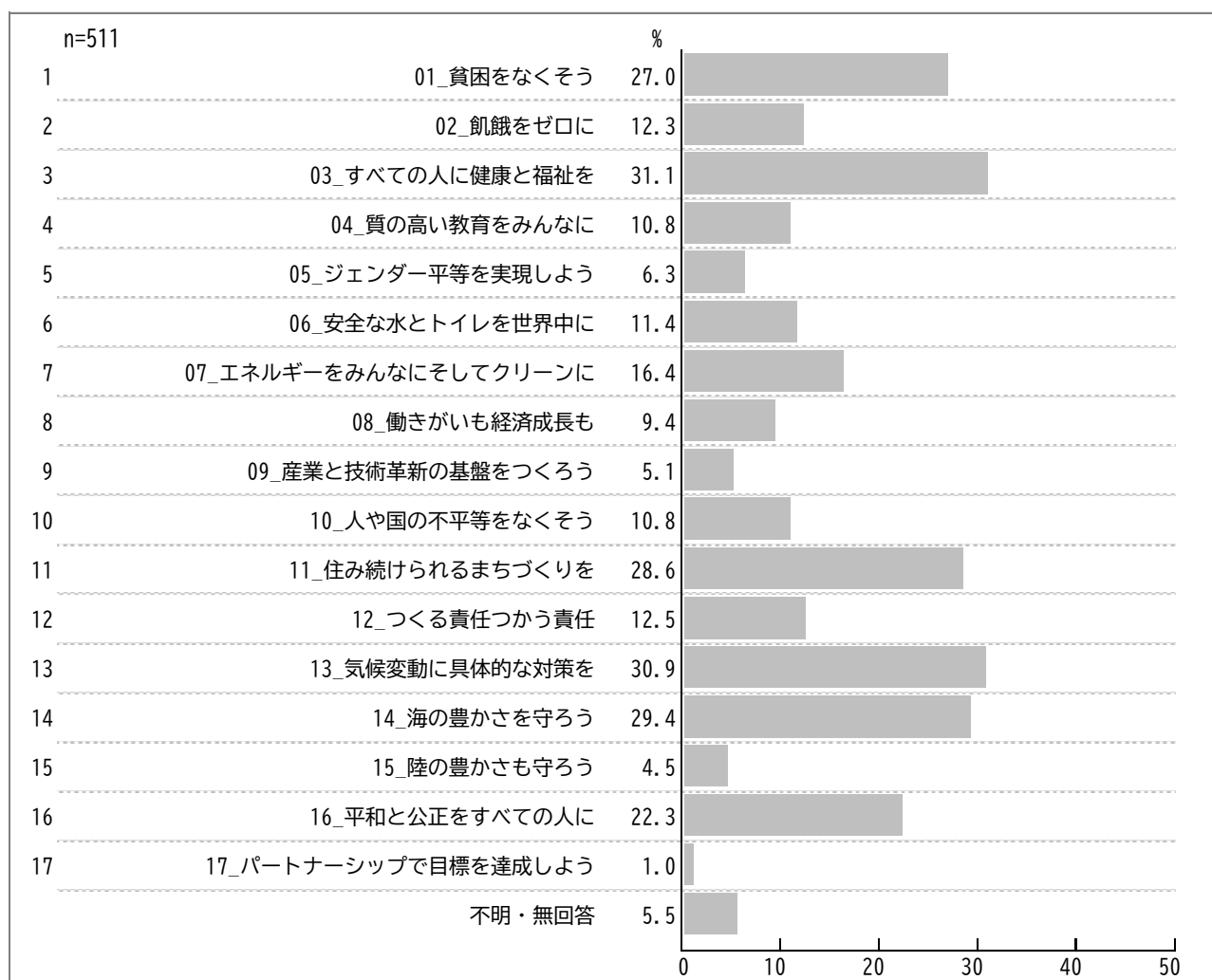
「03_すべての人に健康と福祉を」が31.1%で最も高く、次いで「13_気候変動に具体的な対策を」が30.9%、「14_海の豊かさを守ろう」が29.4%となっています。

●年代別にみると、

10・20代では、「03_すべての人に健康と福祉を」「04_質の高い教育をみんなに」が、30代では「02_飢餓をゼロに」が、40代では「06_安全な水とトイレを世界中に」「14_海の豊かさを守ろう」が、50代では「01_貧困をなくそう」が、60代、70代では「13_気候変動に具体的な対策を」が他の年代に比べて高くなっています。

●地域別にみると、

御宿台で「13_気候変動に具体的な対策を」が他の地域に比べて高くなっています。



クロス集計 (単位：％ ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
01_貧困をなくそう	27.0	18.8	25.5	30.2	37.5	22.0	25.2	27.4	29.0	24.6
02_飢餓をゼロに	12.3	15.6	23.5	12.8	11.3	7.3	11.9	11.1	14.5	15.3
03_すべての人に健康と福祉を	31.1	53.1	33.3	30.2	27.5	36.7	23.8	31.7	38.7	25.4
04_質の高い教育をみんなに	10.8	21.9	15.7	11.6	12.5	7.3	7.3	10.2	9.7	12.7
05_ジェンダー平等を実現しよう	6.3	9.4	9.8	10.5	10.0	2.8	2.6	5.8	4.8	8.5
06_安全な水とトイレを世界中に	11.4	9.4	5.9	19.8	10.0	8.3	11.9	10.2	17.7	11.0
07_エネルギーをみんなにそしてクリーンに	16.4	21.9	11.8	12.8	15.0	20.2	17.2	16.6	14.5	17.8
08_働きがいも経済成長も	9.4	18.8	9.8	9.3	12.5	9.2	6.0	9.2	11.3	8.5
09_産業と技術革新の基盤をつくろう	5.1	3.1	5.9	4.7	2.5	2.8	7.9	4.3	4.8	6.8
10_人や国の不平等をなくそう	10.8	12.5	9.8	16.3	8.8	11.0	8.6	11.4	9.7	10.2
11_住み続けられるまちづくりを	28.6	12.5	31.4	31.4	26.3	27.5	31.8	27.4	29.0	30.5
12_つくる責任つかう責任	12.5	12.5	7.8	14.0	10.0	15.6	12.6	13.5	3.2	15.3
13_気候変動に具体的な対策を	30.9	31.3	33.3	17.4	27.5	37.6	34.4	29.5	22.6	39.0
14_海の豊かさを守ろう	29.4	28.1	33.3	39.5	28.7	25.7	25.8	30.5	22.6	31.4
15_陸の豊かさも守ろう	4.5	-	3.9	2.3	11.3	1.8	5.3	4.3	4.8	5.1
16_平和と公正をすべての人に	22.3	25.0	21.6	18.6	18.8	29.4	20.5	20.6	27.4	23.7
17_パートナーシップで目標を達成しよう	1.0	3.1	3.9	-	-	0.9	0.7	1.2	1.6	-
不明・無回答	5.5	-	3.9	2.3	5.0	4.6	9.9	6.8	4.8	1.7

問 23 AIやRPAの導入等デジタル化の進展により、行政サービスについては「利便性向上」「インフラ管理コストの低減」などが期待されます。このような取り組みについて、どのように思いますか。(〇は1つだけ)

●デジタル化の進展への考えについては、

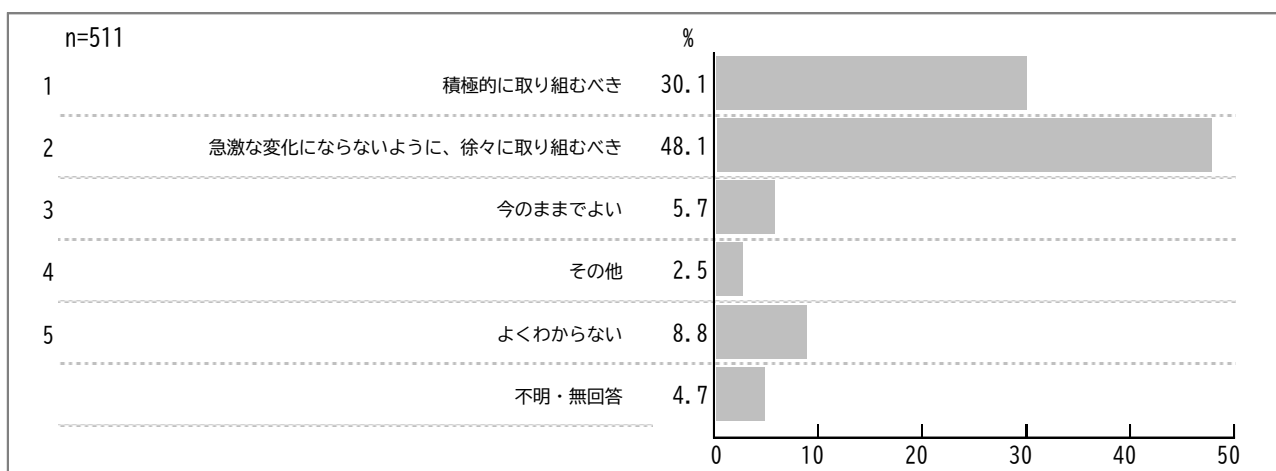
「急激な変化にならないように、徐々に取り組むべき」が48.1%で最も高く、次いで「積極的に取り組むべき」が30.1%、「よくわからない」が8.8%となっています。

●年代別にみると、

10・20代では「積極的に取り組むべき」が約4割と他の年代に比べて高くなっています。

●地域別にみると、

御宿台で「積極的に取り組むべき」が4割弱と他の地域に比べて高くなっています。

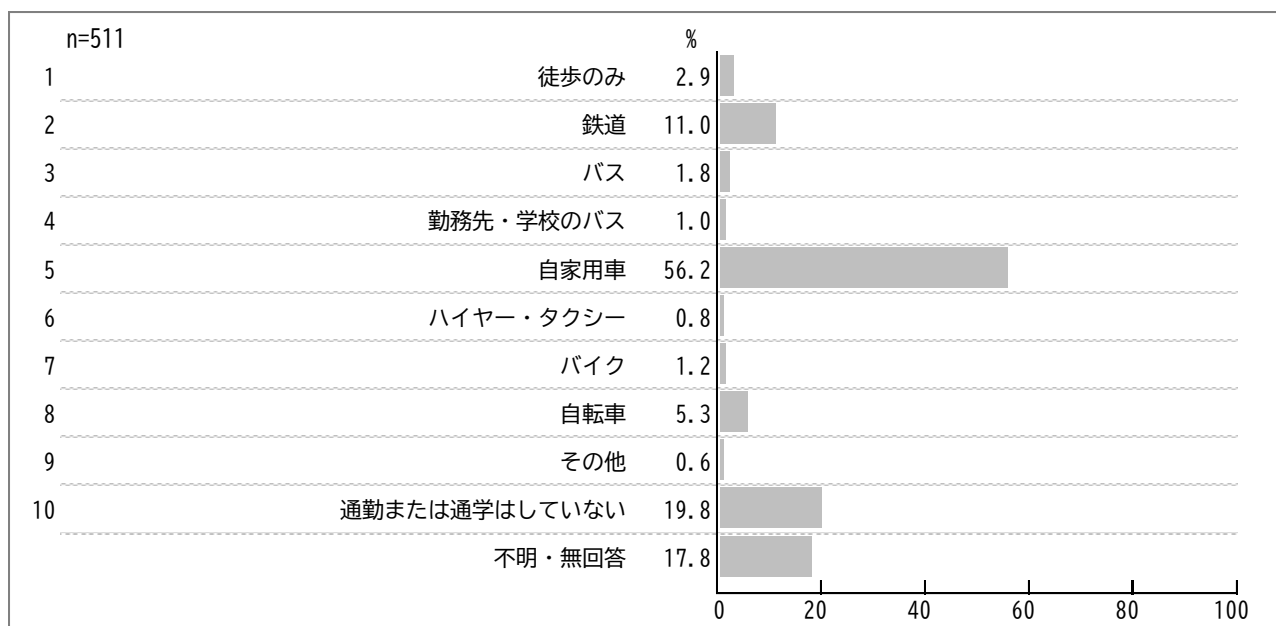


クロス集計 (単位：% ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
積極的に取り組むべき	30.1	40.6	19.6	29.1	30.0	31.2	31.1	28.6	24.2	38.1
急激な変化にならないように、徐々に取り組むべき	48.1	50.0	58.8	50.0	53.8	46.8	41.1	47.1	51.6	49.2
今のままでよい	5.7	3.1	13.7	7.0	2.5	5.5	4.6	4.6	12.9	5.1
その他	2.5	-	2.0	4.7	2.5	2.8	2.0	2.5	1.6	3.4
よくわからない	8.8	6.3	3.9	9.3	6.3	10.1	11.3	10.8	8.1	3.4
不明・無回答	4.7	-	2.0	-	5.0	3.7	9.9	6.5	1.6	0.8

8. 日常生活での公共交通について

問 24 通勤または通学している方の利用交通手段についてお聞かせください。(○はいくつでも)

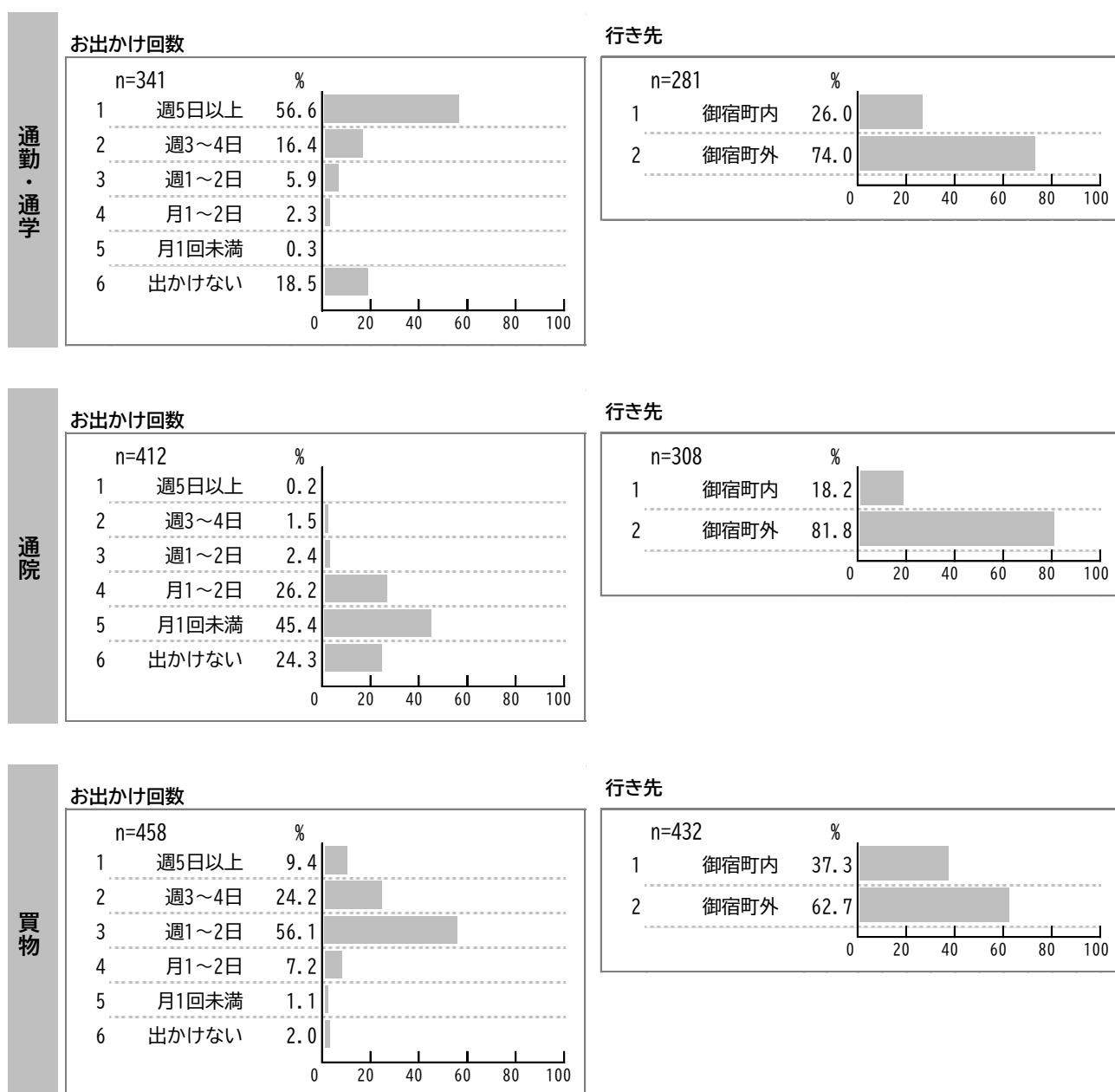
- 通勤または通学の利用交通手段については、「自家用車」が56.2%で最も高く、次いで「通勤または通学はしていない」が19.8%、「鉄道」が11.0%となっています。
- 年代別にみると、10・20代では「鉄道」が、60代、70代では「通勤または通学はしていない」が他の年代に比べて高くなっています。
- 地域別にみると、北西部では「自家用車」が、御宿台では「通勤または通学はしていない」が他の地域に比べて高くなっています。



クロス集計 (単位：% ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
徒歩のみ	2.9	-	3.9	5.8	3.8	1.8	2.0	4.3	1.6	-
鉄道	11.0	34.4	13.7	8.1	15.0	5.5	8.6	11.7	11.3	8.5
バス	1.8	-	2.0	2.3	2.5	2.8	0.7	2.2	1.6	0.8
勤務先・学校のバス	1.0	-	2.0	-	1.3	2.8	-	1.2	1.6	-
自家用車	56.2	62.5	80.4	80.2	73.8	47.7	29.1	57.2	64.5	49.2
ハイヤー・タクシー	0.8	-	-	-	-	-	2.6	0.9	-	0.8
バイク	1.2	-	2.0	1.2	2.5	1.8	-	1.2	3.2	-
自転車	5.3	9.4	9.8	4.7	6.3	3.7	4.0	5.5	6.5	4.2
その他	0.6	3.1	-	-	-	1.8	-	0.3	-	1.7
通勤または通学はしていない	19.8	6.3	7.8	11.6	7.5	27.5	32.5	18.8	11.3	25.4
不明	17.8	6.3	3.9	3.5	6.3	19.3	38.4	17.2	19.4	19.5

問 25 日常のお出かけについて、移動の目的ごとの「お出かけ回数」「行き先（住所・地区）」「施設名等」についてお答えください。

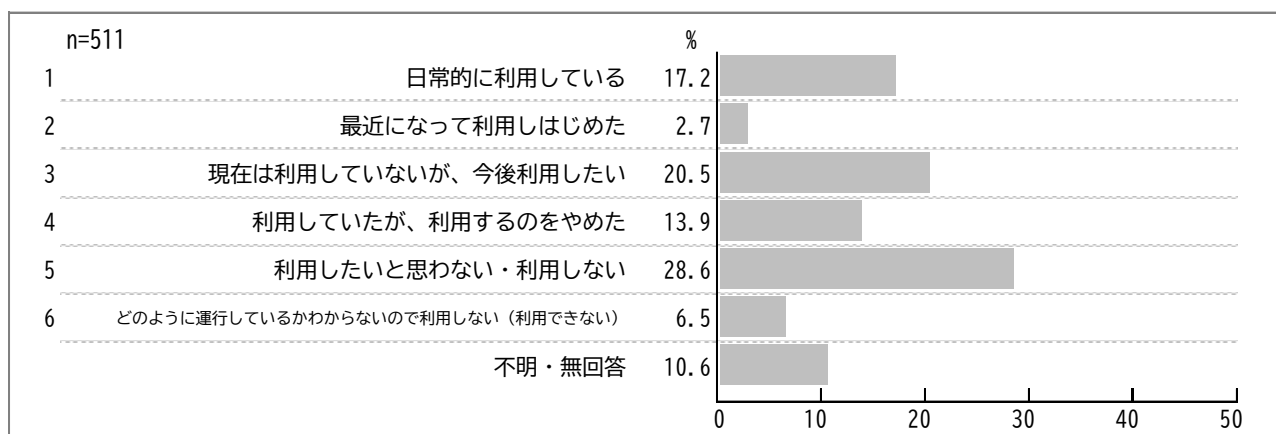
- 日常のお出かけについて、移動の目的について、通勤・通学では、出かける回数は「週5日以上」が56.6%で最も高く、行き先は「御宿町外」が74.0%となっています。
- 通院では、出かける回数は「月1回未満」が45.4%で最も高く、行き先は「御宿町外」が81.8%となっています。
- 買物では、出かける回数は「週1～2日」が56.1%で最も高く、行き先は「御宿町外」が62.7%となっています。



※いずれも不明・無回答を除いて集計

問 26 あなたは、公共交通（バス・タクシー・鉄道など）を利用したことがありますか。
（1つに○）

- 公共交通の利用経験については、
「利用したいと思わない・利用しない」が28.6%で最も高く、次いで「現在は利用していないが、今後利用したい」が20.5%、「日常的に利用している」が17.2%となっています。
- 年代別にみると、
10・20代では「日常的に利用している」が、70代では「現在は利用していないが、今後利用したい」が最も高くなっています。
- 地域別にみると、概ね同様の傾向となっています。

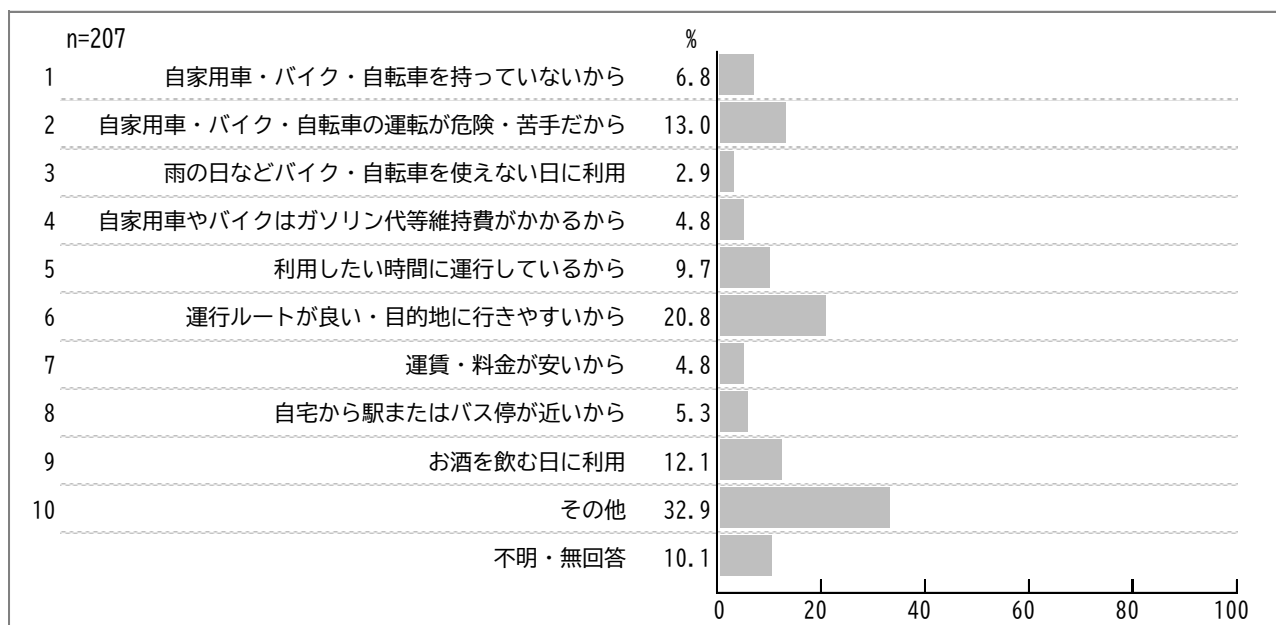


クロス集計 (単位：% ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
日常的に利用している	17.2	34.4	15.7	11.6	25.0	15.6	14.6	18.2	14.5	16.9
最近になって利用しはじめた	2.7	3.1	2.0	2.3	2.5	2.8	3.3	3.7	1.6	0.8
現在は利用していないが、今後利用したい	20.5	6.3	9.8	12.8	18.8	22.0	31.1	20.9	21.0	19.5
利用していたが、利用するのをやめた	13.9	31.3	25.5	14.0	12.5	14.7	6.0	12.6	17.7	15.3
利用したいと思わない・利用しない	28.6	15.6	41.2	45.3	33.8	23.9	18.5	29.5	24.2	28.0
どのように運行しているかわからないので利用しない (利用できない)	6.5	6.3	3.9	9.3	3.8	7.3	6.6	4.9	8.1	9.3
不明	10.6	3.1	2.0	4.7	3.8	13.8	19.9	10.2	12.9	10.2

【利用する際の主な理由（〇はいくつでも）】

●利用する際の主な理由については、

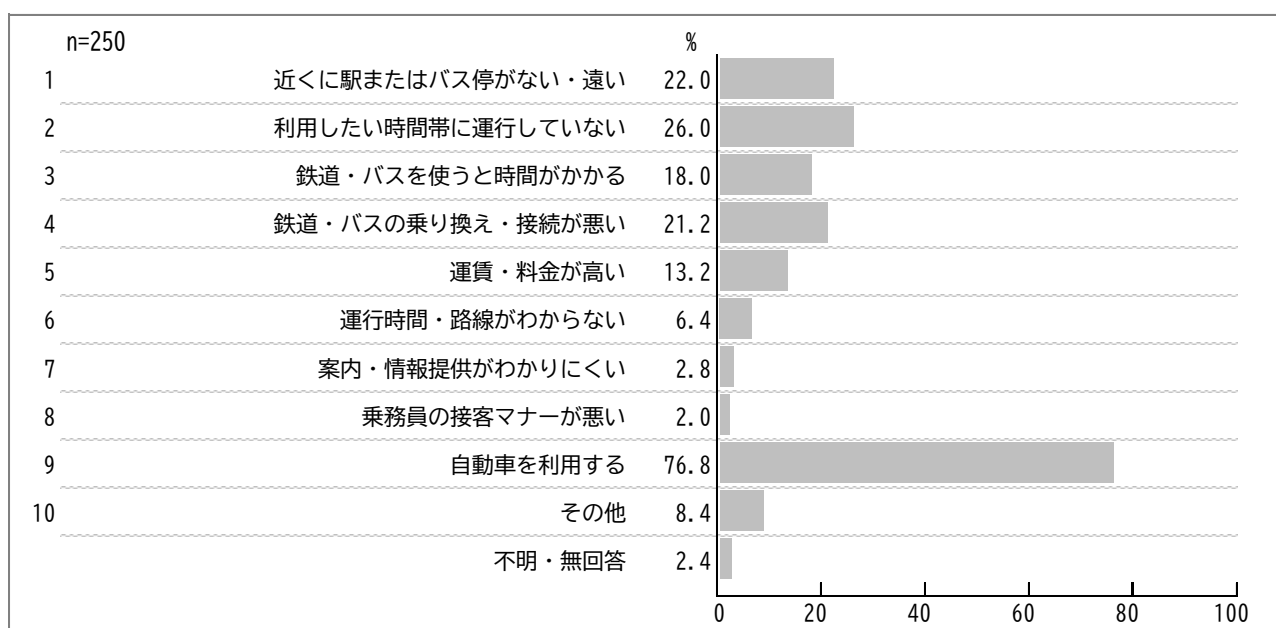
「運行ルートが良い・目的地に行きやすいから」が20.8%で最も高く、次いで「自家用車・バイク・自転車の運転が危険・苦手だから」が13.0%、「お酒を飲む日に利用」が12.1%となっています。



【利用しない・利用しなくなった理由（〇はいくつでも）】

●利用しない・利用しなくなった理由については、

「自動車を利用する」が76.8%で最も高く、次いで「利用したい時間帯に運行していない」が26.0%、「近くに駅またはバス停がない・遠い」が22.0%となっています。

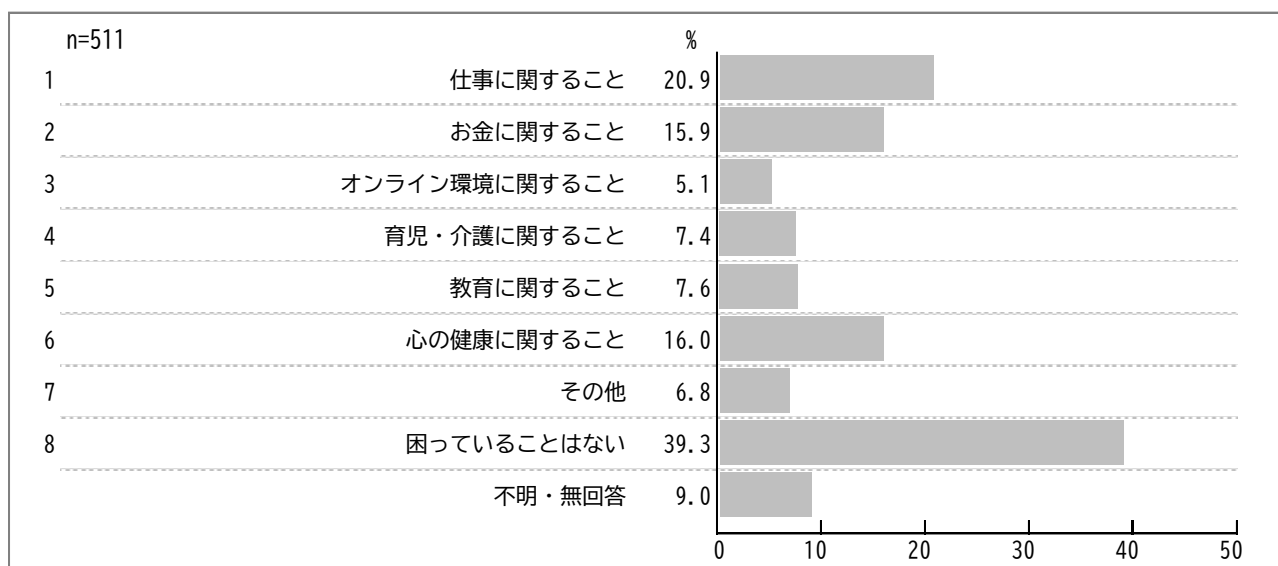


9. 新型コロナウイルス感染症の影響などについて

問 27 新型コロナウイルス感染症の影響による生活で困っていることは何ですか。

(○はいくつでも)

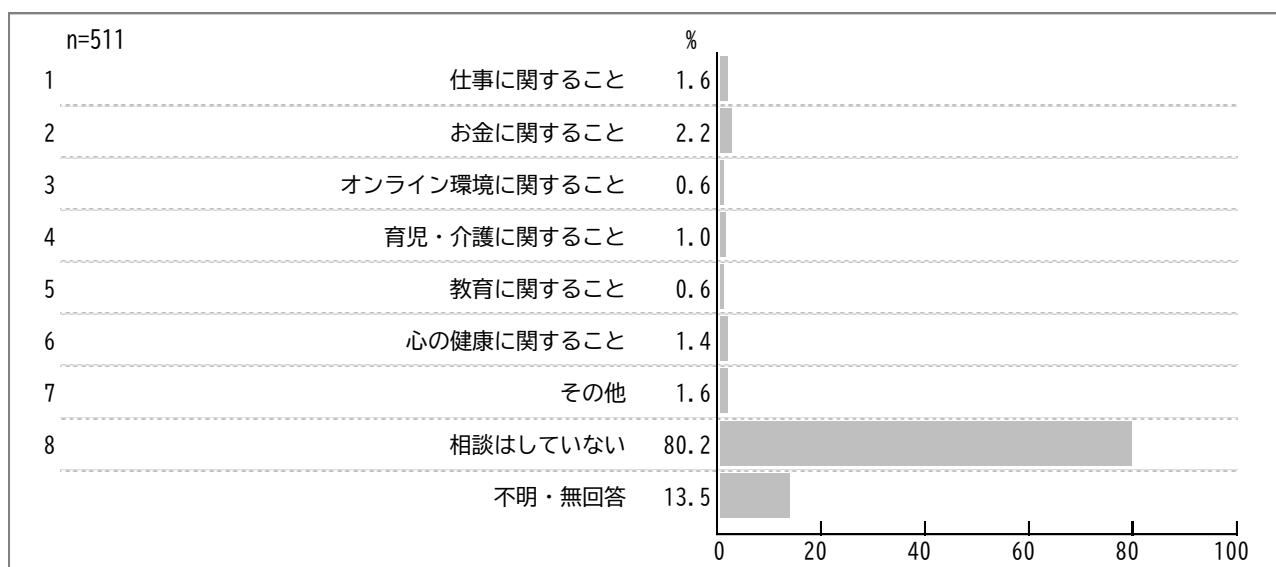
- 新型コロナウイルス感染症の影響によって生活で困っていることについては、
「困っていることはない」が39.3%で最も高く、次いで「仕事に関すること」が20.9%、「心の健康に関すること」が16.0%となっています。
- 年代別にみると、
30代、50代では「仕事に関すること」が最も高くなっているほか、30代で「育児・介護に関すること」が、30代、40代で「教育に関すること」が他の年代に比べて高くなっています。
- 地域別にみると、北西部、御宿台で「困っていることはない」が南東部に比べて高くなっています。



クロス集計 (単位: % ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
仕事に関すること	20.9	18.8	29.4	24.4	37.5	20.2	7.9	24.0	19.4	13.6
お金に関すること	15.9	9.4	27.5	20.9	27.5	10.1	7.9	17.5	9.7	13.6
オンライン環境に関すること	5.1	6.3	11.8	5.8	3.8	3.7	3.3	5.5	8.1	1.7
育児・介護に関すること	7.4	6.3	25.5	9.3	6.3	6.4	1.3	8.6	4.8	5.1
教育に関すること	7.6	12.5	19.6	20.9	6.3	0.9	-	7.1	6.5	8.5
心の健康に関すること	16.0	21.9	7.8	16.3	21.3	10.1	18.5	17.5	14.5	11.9
その他	6.8	3.1	2.0	2.3	6.3	11.0	9.3	5.2	6.5	11.0
困っていることはない	39.3	43.8	25.5	38.4	25.0	47.7	45.7	36.0	45.2	46.6
不明・無回答	9.0	3.1	2.0	4.7	7.5	5.5	17.9	8.6	9.7	9.3

問 28 新型コロナウイルス感染症の影響による生活で困っていることについて、これまでに役場に相談したことは何ですか。(〇はいくつでも)

- 新型コロナウイルス感染症の影響でこれまでに役場に相談したことについては、
「相談はしていない」が80.2%で最も高く、次いで「お金に関すること」が2.2%、「仕事に関すること」が1.6%となっています。
- 年代別、地域別にみると、概ね同様の傾向となっています。



クロス集計 (単位: % ※nを除く)	全体	年齢別						地域別		
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代	南東部	北西部	御宿台
n	511	32	51	86	80	109	151	325	62	118
仕事に関すること	1.6	6.3	2.0	-	2.5	1.8	0.7	1.8	1.6	0.8
お金に関すること	2.2	3.1	3.9	2.3	3.8	0.9	1.3	3.1	-	0.8
オンライン環境に関すること	0.6	3.1	-	1.2	-	-	0.7	-	3.2	0.8
育児・介護に関すること	1.0	3.1	2.0	1.2	-	-	1.3	0.9	1.6	0.8
教育に関すること	0.6	6.3	-	1.2	-	-	-	-	1.6	1.7
心の健康に関すること	1.4	3.1	-	-	1.3	0.9	2.6	1.5	1.6	0.8
その他	1.6	-	-	2.3	-	0.9	3.3	1.8	1.6	0.8
相談はしていない	80.2	87.5	90.2	91.9	83.8	82.6	64.9	80.3	80.6	79.7
不明	13.5	3.1	2.0	3.5	11.3	12.8	27.2	12.0	16.1	16.1